



■ 令和8年度 生涯現役環境状況調査事業 ■

大町市のシニア世代(60歳以上)を対象とした 社会参加・生きがい等に関するアンケート調査結果報告

◇ 調査実行・責任団体 ◇

・団体名称：大町市地域振興部 まちづくり産業課
 ・所在地：長野県 大町市大町 3887
 ・TEL：(0261) 22-0420 内線542
 ・Fax：(0261) 23-4660
 ・e-Mail：machisan@city.omachi.nagano.jp

・団体名称：大町市生涯現役推進協議会
 ・所在地：長野県 大町市大町 3206-14
 ・TEL：(0261) 85-4755
 ・Fax：(0261) 85-4756
 ・e-Mail：info@omachi-geneki.org



1 アンケート調査の概要

-① 調査の目的	P4
-② 調査詳細	P5
-③ 調査項目の内容	P6
-④ 調査回答集計一覧 I	P7
調査回答集計一覧 II	P8
調査回答集計一覧 III	P9

2 調査回答データの精度・整合性検証

-① 調査信頼水準・標本誤差	P11
----------------	----------

3 シニア世代の社会参加状況

-① 「就労」状況	P13
-② 「創業・起業」状況	P14
-③ 「ボランティア活動」参加状況	P15
-④ 「生きがいづくり活動」参加状況	P16
-⑤ シニア世代の多面的(multi)活躍状況	P17
-⑥ シニア世代の社会参加状況の推移	P18

4 シニア世代の社会参加意欲等

-① 「就労」意欲	P20
-② 定年延長 or 延長雇用制度の利用状況	P21
-③ 転職経験の状況	P22
-④ 就労希望者の目的・理由	P23
-⑤ 就労希望条件	P24
-⑥ 「就労」希望業種・保有資格	P25
-⑦ 「就労」を希望しない理由	P26
-⑧ 「創業・起業」意欲	P27
-⑨ 「ボランティア活動」意欲	P28
-⑩ 「ボランティア活動」参加希望の目的・理由	P29
-⑪ 「ボランティア活動」を希望しない理由	P30
-⑫ 「生きがいづくり」意欲	P31
-⑬ 「生きがいづくり活動」参加希望の目的・理由	P32
-⑭ 「生きがいづくり活動」を希望しない理由	P33
-⑮ シニア世代の社会参加意欲(希望)状況の推移	P34

5 大町市生涯現役推進協議会について

-① 「生涯現役推進協議会」活動の認知度	P36
----------------------	----------

6 調査目的に対する分析結果の検証・考察

-① 確認・検証項目 I	P38
-② 確認・検証項目 II	P39
-③ 確認・検証項目 III	P40

7 令和8年度 生涯現役環境状況調査の総括

-① 調査結果の総括	P42
------------	----------

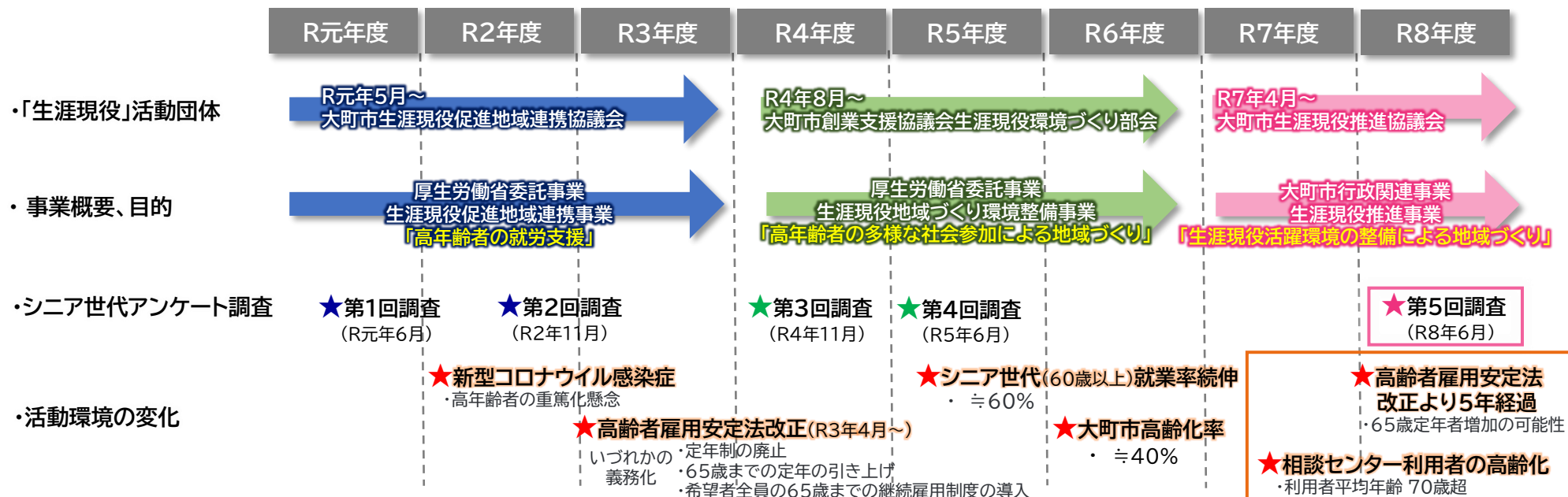
| アンケート調査の概要

1-① 調査の目的

・シニア世代に関する環境の変化に追従した、生涯現役推進事業活動の改善・進化等のアップデートに向け、活動の基礎となる最新情報(データ)の収集・統計分析を実施し、過去に実施した同様の調査結果と比較する事により、**地域シニア世代における社会参加の状況及び、支援ニーズの変化を把握する。**

- I 高年齢者雇用安定法の改正(令和3年)から5年が経過し、**65歳を超えるシニア世代の就労実態・意欲・支援ニーズを把握する。**
- II 支援対象の**各社会参加手段**(ボランティア、創業・起業、生きがいづくり)に関する**参加実態・意欲・支援ニーズの変化を把握する。**
- III 活動開始以降、8年目となる**生涯現役事業の認知度・期待度等、地域における生涯現役風土づくりの状況を把握する。**

◇「生涯現役」事業の経過及び活動環境の変化 ◇

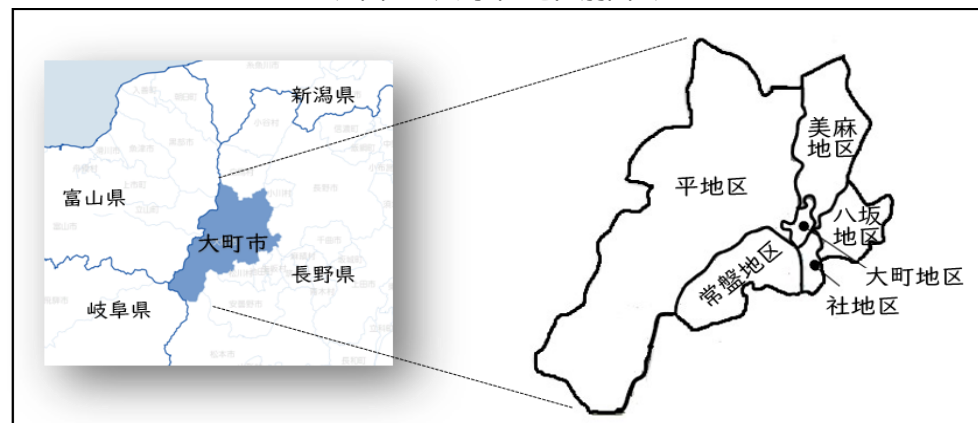


1-② 調査詳細

市内のシニア世代 **2,500人**(60歳以上人口の約22%相当)を対象としたアンケート調査を実施

- a) 実施 令和8年 6月
- b) 対象地域 長野県大町市全域 … 図-1参照
(※大町地区・平地区・常盤地区・社地区・八坂地区・美麻地区)
- c) 対象者 住民基本台帳上の60歳以上の市民2,500人
(※令和8年5月1日現在、11,596人)
- d) 抽出方法 各地域年代別人口案分により無作為抽出 … 図-2参照
(※要介護認定者等は、除く)

◆ 図-1 大町市・地区別図 ◆



◆ 図-2 高齢者アンケート、対象人員抽出 ◆

- e) 調査方法 郵送によるアンケート用紙の配布及び回収
- f) 期間 令和8年6月19日(発送)
↓
令和8年7月24日(返信到着分)
- g) 回答者数 **1101人**
- h) 回答率 **44.0 (%)**

a) 各地区別調査対象人数

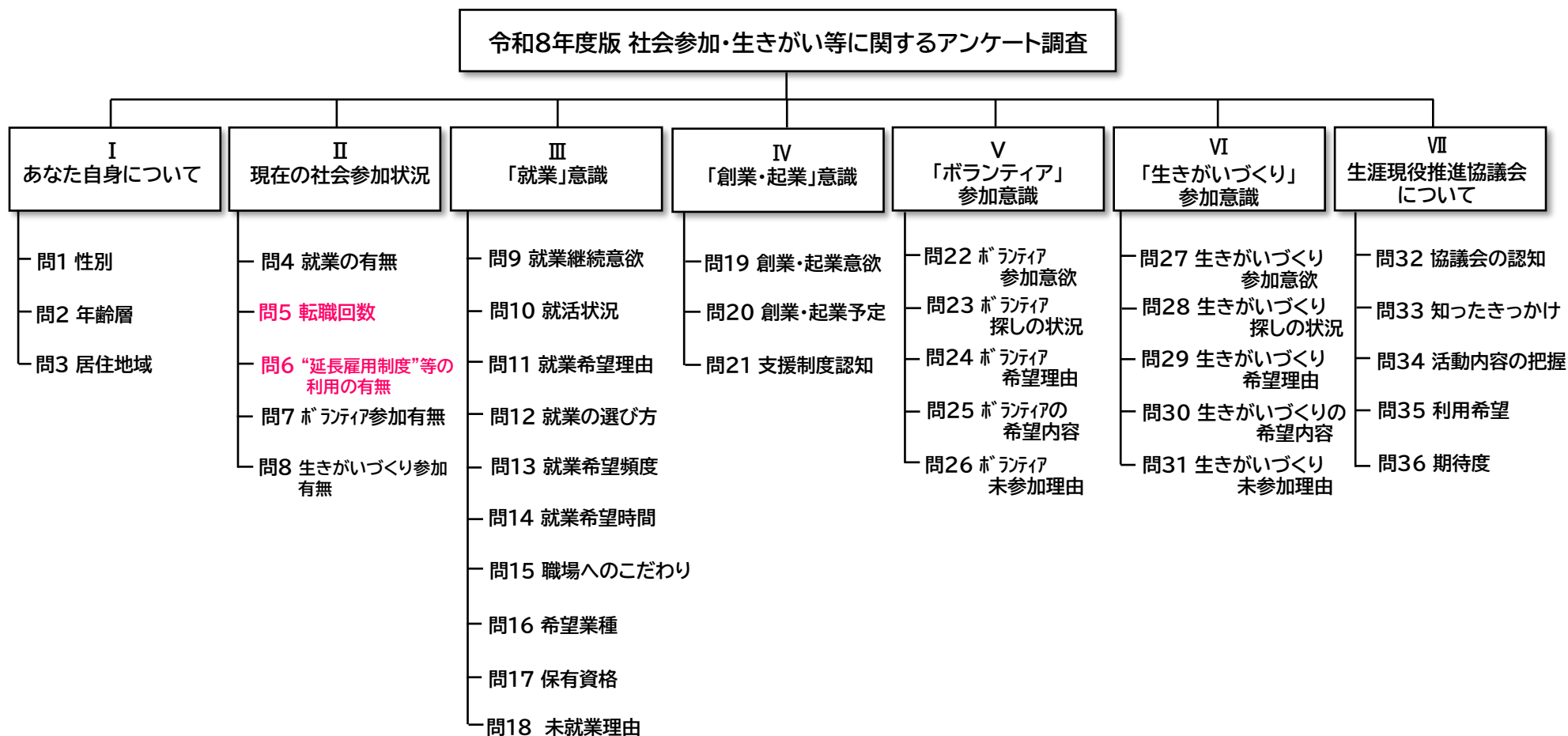
	大町	常盤	平	社	美麻	八坂	合計
地区別60歳以上人口 (人)	5140	2724	2020	1013	366	333	11596
地区別60以上人口比率 (%)	44.3	23.5	17.4	8.7	3.2	2.9	100%
調査対象人数 (人)	1109	587	435	218	79	72	2500
調査対象人数比率 (%)	44.4	23.4	17.4	8.7	3.2	2.9	100%

b) 年代別調査対象人数 (※協議会支援事業新規利用者の年代別利用者を係数として年代別対象者を抽出)

	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計
支援事業新規利用者 (人)	47	55	60	45	9	216
支援事業新規利用者比率 (%)	21.8	25.5	27.8	20.8	4.1	100%
調査対象人数 (人)	544	637	694	521	104	2500
調査対象人数比率 (%)	21.8	25.5	27.8	20.8	4.1	100%

1-③ 調査項目の内容

7分類、36の設問にてアンケート調査を実施（過去調査同様設問+2設問）



1-④-Ⅰ 調査回答集計一覧

Ⅰ あなたご自身について教えてください。

問1 性別		N	%
1	男性	640	58.1
2	女性	458	41.6
n	未回答	3	0.3
		1101	100.0

問2 年齢層		N	%
1	60～64歳	200	18.2
2	65～69歳	274	24.9
3	70～74歳	318	28.9
4	75～79歳	265	24.1
5	80歳以上	42	3.8
n	未回答	2	0.2
		1101	100.0

問3 居住地域		N	%
1	大町	499	45.3
2	平	187	17.0
3	常盤	249	22.6
4	社	93	8.4
5	八坂	38	3.5
6	美麻	27	2.5
n	未回答	8	0.7
		1101	100.0

Ⅱ 現在のお仕事などについて教えてください。

問4 現在の仕事		N	%
1	はい、正社員で仕事をしています	243	22.1
2	はい、短時間労働者(パート・アルバイト)として仕事をしています	212	19.3
3	はい、時々、仕事をしています。(シルバーセンター会員含む)	58	5.3
4	はい、自営業(農業・商店・工場など)で働いています。	179	16.3
5	いいえ、仕事をしていません	403	36.6
6	未回答	6	0.5
		1101	100.0

問5 転職の回数		N	%
1	0回	243	22.1
2	1回	188	17.1
3	2回	170	15.4
4	3回	199	18.1
5	4回	121	11.0
6	5回以上	166	15.1
n	未回答	14	1.3
		1101	100.0

問6 雇用延長・定年延長の利用		N	%
1	はい	426	38.7
2	いいえ	637	57.9
n	未回答	38	3.5
		1101	100.0

問7 現在のボランティア活動		N	%
1	はい、無償ボランティアに登録・参加しています	82	7.4
2	はい、有償ボランティアに登録・参加しています	23	2.1
3	はい、出来る範囲で自発的にしています	128	11.6
4	いいえ、ボランティア活動をしていません	863	78.4
n	未回答	5	0.5
		1101	100.0

問8 現在の生きがいづくり		N	%
1	はい、生涯学習・教養サークルに参加してます	28	1.9
2	はい、運動・スポーツクラブ等に参加してます	143	10.0
3	はい、趣味のグループ活動に参加してます	153	10.6
4	はい、自治会の活動等に参加してます	194	13.5
5	はい、シニアクラブ連合会に参加してます	21	1.5
6	はい、友人との交流・行動を楽しんでいます	295	20.5
7	いいえ、生きがいづくり活動に参加してません	597	41.5
n	未回答	6	0.4
		1437	100.0

Ⅲ 「お仕事」についてあなたのお考えを教えてください。

問9 就労意識		N	%
1	現在の仕事を継続したい	469	42.6
2	現在、在職中だが転職を考えている	25	2.3
3	現在の仕事をやめた後、新たな仕事をしたい	48	4.4
4	現在、無職だが今後仕事を探したい	52	4.7
5	現在の仕事をやめた後、仕事をしない	100	9.1
6	現在、無職で今後も仕事をしない	312	28.3
n	未回答	95	8.6
		1101	100.0

問10 現在の就労意欲		N	%
1	はい	27	2.5
2	いいえ	196	17.8
n	未回答	878	79.7
		1101	100.0

問11 就労希望理由		N	%
1	収入を得たい	376	34.2
2	健康に良いと思う	83	7.5
3	社会との繋がりが	67	6.1
4	社会への貢献	30	2.7
5	新たな挑戦	21	1.9
6	仲間づくり	8	0.7
7	その他	21	1.9
n	未回答	495	45.0
		1101	100.0

問12 就労選択		N	%
1	経験のある仕事	75	6.81199
2	新たな仕事	22	1.99818
3	こだわりは無い	99	8.99183
n	未回答	905	82.198
		1101	100.0

問13 希望就労日数		N	%
1	5日/週	52	4.7
2	3～4日/週	104	9.4
3	1～2日/週	39	3.5
n	未回答	906	82.3
		1101	100.0

問14 希望就労時間		N	%
1	8時間	29	2.6
2	5～7時間	61	5.5
3	3～5時間	93	8.4
4	1～3時間	11	1.0
n	未回答	907	82.4
		1101	100.0

1-④-Ⅱ 調査回答集計一覧

問15 職場のこだわり		N	%
1	同年代職場	16	1.5
2	安全	49	4.5
3	高年齢者配慮	72	6.5
4	経験歓迎	51	4.6
n	未回答	913	82.9
		1101	100.0

問16 希望業種		N	%
1	農業・林業	42	3.4
2	商業(小売り)	34	2.7
3	商業(卸し)	10	0.8
4	製造業(工業系)	17	1.4
5	製造業(電気・電子系)	4	0.3
6	製造業(食品系)	12	1.0
7	建築・土木業	13	1.0
8	不動産業	5	0.4
9	金融・保険業	5	0.4
10	医療・福祉・介護	25	2.0
11	宿泊・観光業	42	3.4
12	飲食・サービス業	55	4.4
13	情報・通信業	8	0.6
14	運輸業	23	1.8
15	情報技術開発業	7	0.6
16	その他	32	2.6
n	未回答	916	73.3
		1250	100.0

問17 保有資格		N	%
1	普通自動車・自動二輪・原付	223	11.0
2	看護・准看護師	11	0.5
3	介護福祉士・ヘルパー	20	1.0
4	調理師・衛生管理者	25	1.2
5	栄養士	5	0.2
6	建築士	9	0.4
7	建築施工管理技士	9	0.4
8	電気工事士	14	0.7
9	電気主任技術者	2	0.1
10	会計士・税理士・社労士	1	0.0
11	教員	15	0.7
12	幼稚園教諭・保育士	8	0.4
13	ボイラー技士	15	0.7
14	危険物取扱	37	1.8
15	大型車両運転	40	2.0
16	特種車両運転	28	1.4
17	二種運転免許	6	0.3
18	フォークリフト	35	1.7
19	測量士	3	0.1
20	その他	27	1.3
n	未回答	1497	73.7
		2030	100.0

問18 仕事をしない理由		N	%
1	体力・運動力に自信がない	181	14.1
2	体調(通院・治療等)が悪く難しい	117	9.1
3	通勤手段が無いから	16	1.2
4	やりたい事(趣味・ボランティア等)があるから	116	9.0
5	介護・看護が必要な家族(親族)がいる	60	4.7
6	年金が減ってしまう可能性があるから	10	0.8
7	仕事をしたいが求人が無いと思う	42	3.3
8	仕事をしたいが採用されないとと思う	39	3.0
9	その他	62	4.8
n	未回答	640	49.9
		1283	100.0

Ⅳ「創業・企業」についてあなたのお考えを教えてください。

問19 創業・起業思考		N	%
1	最近(5年以内)に創業・起業しました	24	2.2
2	現在の仕事をやめた後、創業・起業したい	32	2.9
3	現在無職だが今後創業・起業したい	7	0.6
4	現在の仕事をやめた後、創業・起業をしない	526	47.8
5	現在無職で今後も創業・起業をしない	349	31.7
n	未回答	163	14.8
		1101	100.0

問20 創業・起業予定		N	%
1	2年以内	6	0.5
2	5年以内	11	1.0
3	未定	29	2.6
n	未回答	1055	95.8
		1101	100.0

問21 創業支援制度認知		N	%
1	はい	6	0.5
2	いいえ	55	5.0
n	未回答	1040	94.5
		1101	100.0

Ⅴ「ボランティア活動」についてあなたのお考えを教えてください。

問22 ボランティア思考		N	%
1	現在のボランティアを継続したい	175	15.9
2	現在の仕事をやめた後ボランティア活動をしたい	110	10.0
3	現在、ボランティア活動への参加を希望している	42	3.8
4	現在の仕事をやめた後ボランティア活動をしたくない	223	20.3
5	現在も今後もボランティア活動をしたくない	421	38.2
n	未回答	130	11.8
		1101	100.0

問23 ボランティア意欲		N	%
1	はい	28	2.5
2	いいえ	192	17.4
n	未回答	881	80.0
		1101	100.0

問24 ボランティア理由		N	%
1	時間の有効活用	17	1.5
2	健康に良いと思う	34	3.1
3	社会との繋がりが	111	10.1
4	社会への貢献	127	11.5
5	新たな挑戦	7	0.6
6	仲間づくり	35	3.2
7	その他	9	0.8
n	未回答	761	69.1
		1101	100.0

問25 ボランティア選択		N	%
1	高年齢者関連	31	2.8
2	障がい者関連	7	0.6
3	子ども関連	38	3.5
4	地域づくり関連	111	10.1
5	その他	18	1.6
n	未回答	896	81.4
		1101	100.0

問26 ボランティアをしない理由		N	%
1	体力・運動力に自信がない	305	21.8
2	体調(通院・治療等)が悪く難しい	161	11.5
3	通勤手段が無いから	22	1.6
4	仕事をしたいから	137	9.8
5	報酬が無い(少ない)から	79	5.6
6	登録・申込方法を知らないから	28	2.0
7	どんなボランティアがあるか知らない	141	10.1
8	その他	129	9.2
n	未回答	400	28.5
		1402	100.0

1-④-Ⅲ 調査回答集計一覧

Ⅵ「生きがいづくり活動」についてあなたのお考えを教えてください。

問27 生きがいづくり 思考		N	%
1	現在の生きがいづくり活動を継続したい	273	24.8
2	現在の仕事をやめた後生きがいづくり活動をしたい	169	15.3
3	現在生きがいづくり活動参加を希望している	49	4.5
4	現在の仕事をやめた後生きがいづくり活動をしない	143	13.0
5	現在も今後も生きがいづくり活動をしない	305	27.7
n	未回答	162	14.7
		1101	100.0

問28 生きがいづくり 意欲		N	%
1	はい	53	4.8
2	いいえ	225	20.4
n	未回答	823	74.8
		1101	100.0

問29 生きがいづくり 理由		N	%
1	時間の有効活用	44	4.0
2	健康に良いと思う	133	12.1
3	社会との繋がり	155	14.1
4	自己啓発	49	4.5
5	新たな挑戦	21	1.9
6	仲間づくり	91	8.3
7	その他	12	1.1
n	未回答	596	54.1
		1101	100.0

問30 生きがいづくり 選択		N	%
1	生涯学習	46	4.2
2	運動・スポーツ	82	7.4
3	趣味の集い	141	12.8
4	その他	44	4.0
n	未回答	788	71.6
		1101	100.0

問31 注 生きがいづくりを しない理由		N	%
1	体力・運動力に自信がない	216	16.8
2	体調(通院・治療等)が悪く難しい	132	10.3
3	移動の手段が無いから	20	1.6
4	仕事をしたいから	81	6.3
5	登録・申込方法を知らないから	20	1.6
6	どんな生きがいづくりがあるか知らない	123	9.6
7	その他	88	6.8
n	未回答	605	47.1
		1285	100.0

Ⅶ 大町市生涯現役推進協議会について。

問32 協議会認知		N	%
1	はい	297	27.0
2	いいえ	711	64.6
n	未回答	93	8.4
		1101	100.0

問33 協議会 認知手段		N	%
1	新聞	6	0.5
2	大町市広報・チラシ	270	24.5
3	友人・知人	20	1.8
4	部会利用者紹介	7	0.6
5	その他	13	1.2
n	未回答	785	71.3
		1101	100.0

問34 協議会 内容認知		N	%
1	知っている	47	4.3
2	おおむね知っている	176	16.0
3	知らない	94	8.5
n	未回答	784	71.2
		1101	100.0

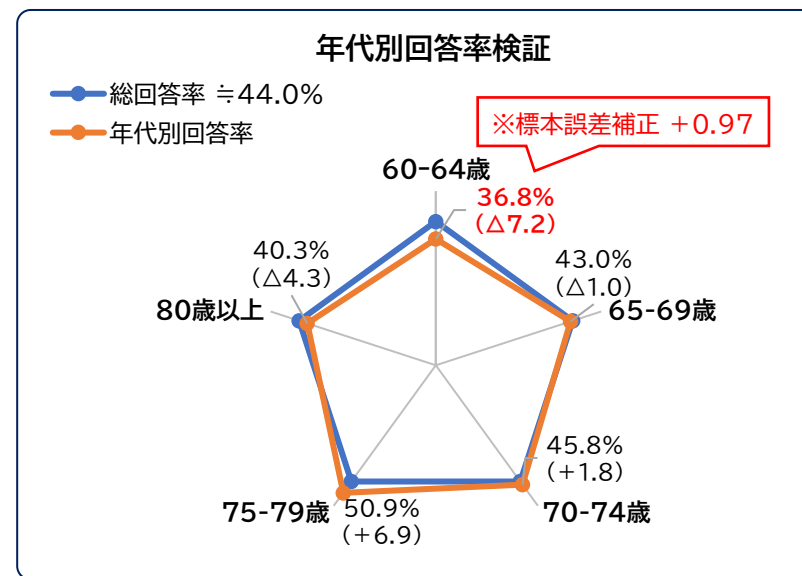
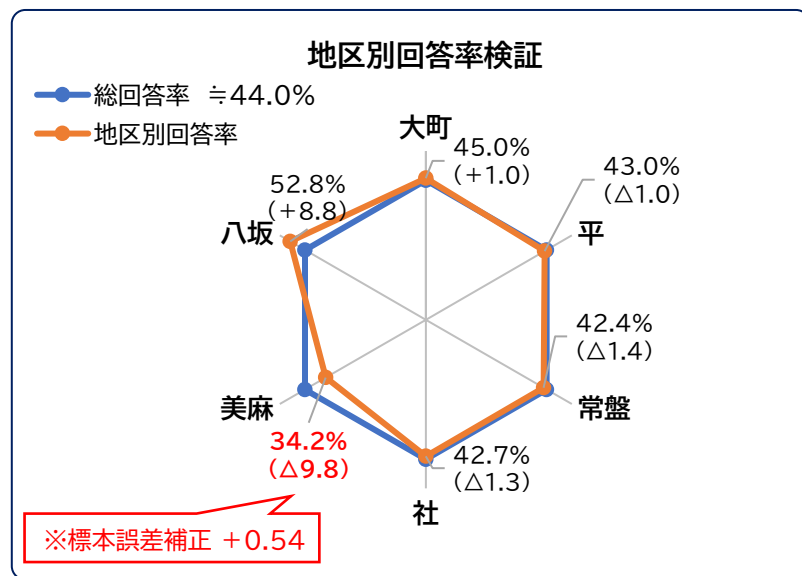
問35 相談センター利用 希望		N	%
1	すでに利用しています	20	1.8
2	はい、すぐに利用したい	7	0.6
3	はい、仕事をやめた後利用したい	70	6.4
4	いいえ	217	19.7
n	未回答	787	71.5
		1101	100.0

問36 協議会 期待度		N	%
1	大変期待している	29	2.6
2	期待している	192	17.4
3	それほど期待しない	71	6.4
4	期待していない	24	2.2
n	未回答	785	71.3
		1101	100.0

2 調査回答データの精度・整合性検証

2-① 調査信頼水準・標本誤差

■ 母集団	11,596人	⇒ ※令和8年5月1日現在の住民基本台帳における60歳以上の大町市民
■ 調査対象数	2,500人	⇒ ※Random関数による無作為抽出、母集団比 約21.6%が調査対象
■ 総回答者数	1,101人	⇒ ※7/17締切、7/24(金)までの回答返信到着分が有効回答
■ 総回答者率	44.04%	⇒ ※総回答数÷調査対象数×100
■ 信頼水準	95%	⇒ ※同一調査を100回行った場合、95回はその誤差の範囲内に真実が収まるサンプル手法での実施
■ 標本誤差	5.0%以下 (理論値 約4.3%)	⇒ ※調査回答で得られた推定値と全母集団調査の真値との誤差 ※理論値は、総回答率を5pt以上下回った“地区”及び“年代”を調査対象人口に則して誤差補正した値



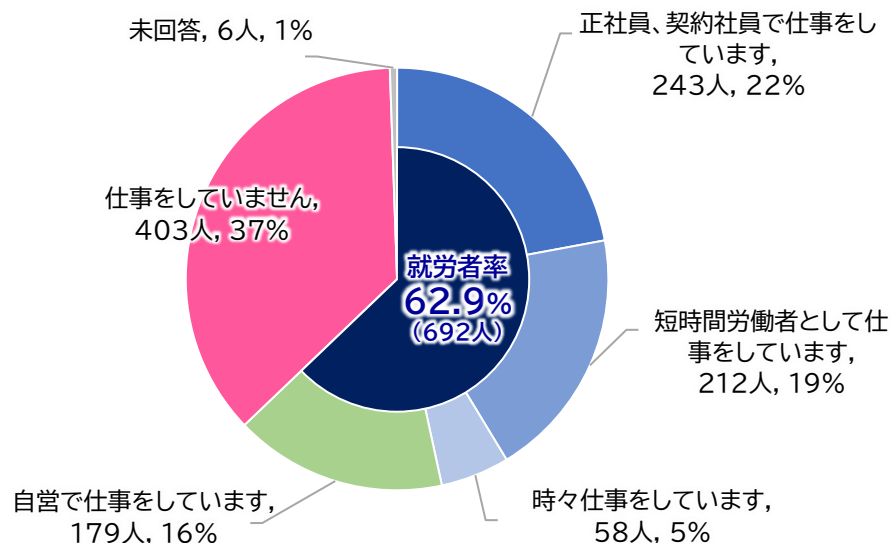
3 シニア世代の社会参加状況

3-① 「就労」状況

シニア世代(60歳以上)の約**63%**は、報酬を伴う「**仕事**」をしている

n=1101

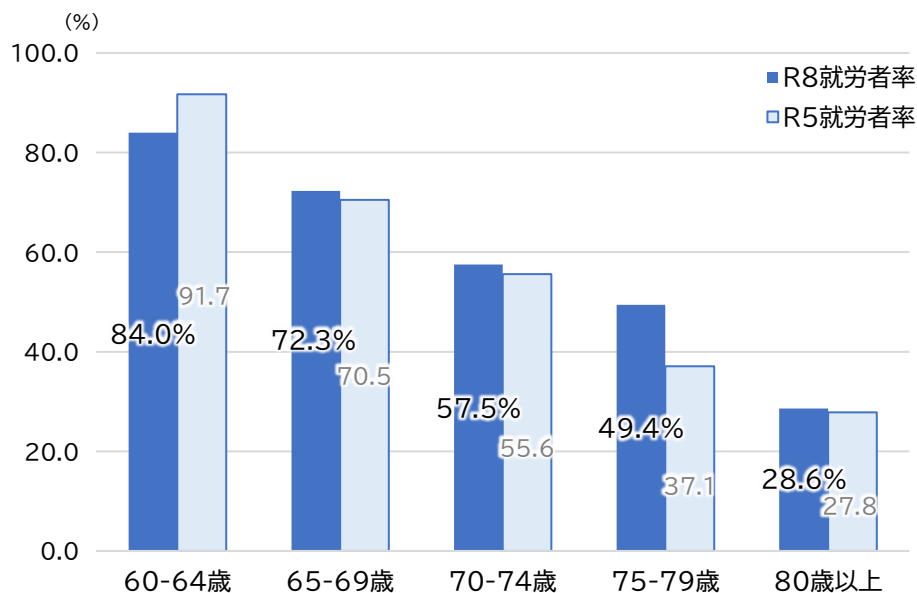
「就労」状況



- ・約**63%** (692/1101人)は、何らかの**仕事**(自営業含む)に従事している。
- ・前回調査(令和5年度)に比べ、**就業者率は約5.1pt増加**している。
正社員、契約社員では約**5.0pt増加**、短時間労働者(パート勤務者)も約**1.0pt増加**している。

n=1095
※有効回答のみ

年代別「就労」者率



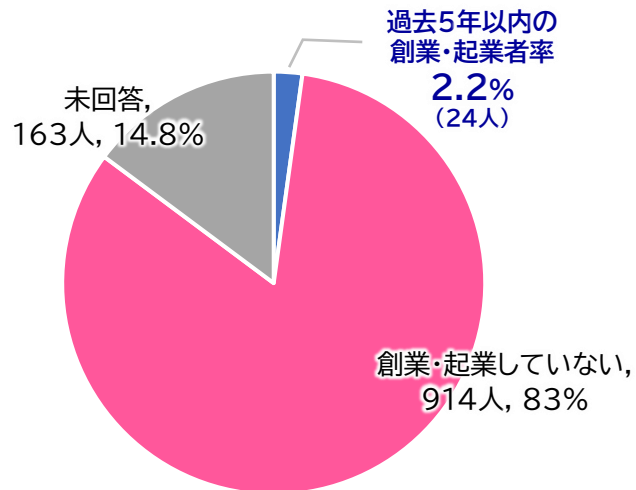
- ・年代別就労者率は、**60-64歳の年代が最も比率が高い**。
- ・前回調査(令和5年度)比では、**60-64歳の年代の就労者率が約7.7pt低下**、それ以外の年代では全て就労者率が上昇しており、特に、**75-79歳の年代では、約12pt上昇**している。

3-② 「創業・起業」状況

シニア世代(60歳以上)の約**2.2%**は、過去5年以内に「**創業・起業**」をしている

n=1101

「創業・起業」状況



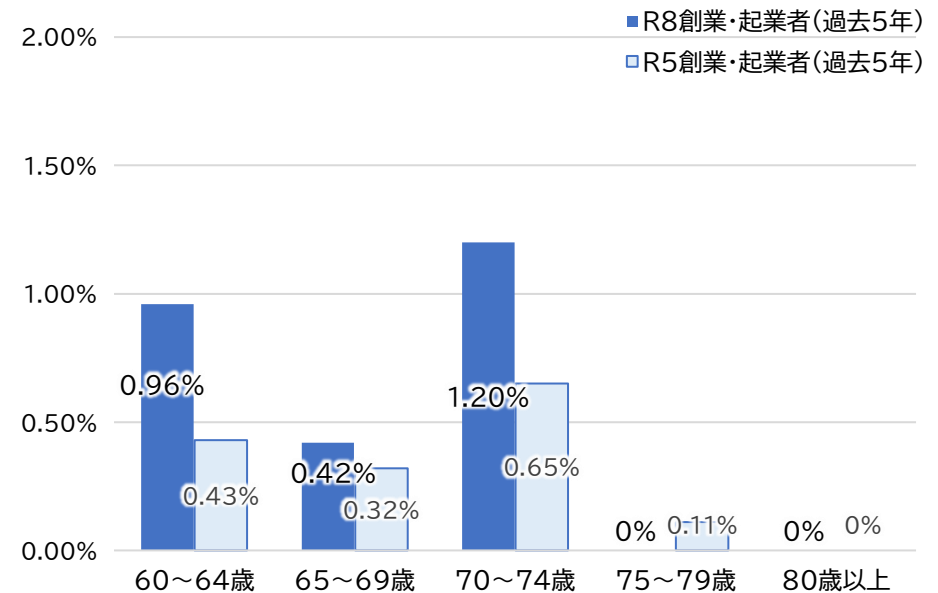
・約**2.2%** (24/1101人)は、過去5年間に**創業・起業**している。

・前回調査(令和5年度)に比べ、過去5年間の**創業・起業率**は、約**0.7pt**増加している。

※調査対象者を無作為抽出しているため、前回調査(令和5年度)と同一者による回答の可能性もあり得る。

n=936
※有効回答のみ

年代別「創業・起業」者率(過去5年)



・年代別**創業・起業率(過去5年以内)**は、**70-74歳の年代が最も比率が高い**。

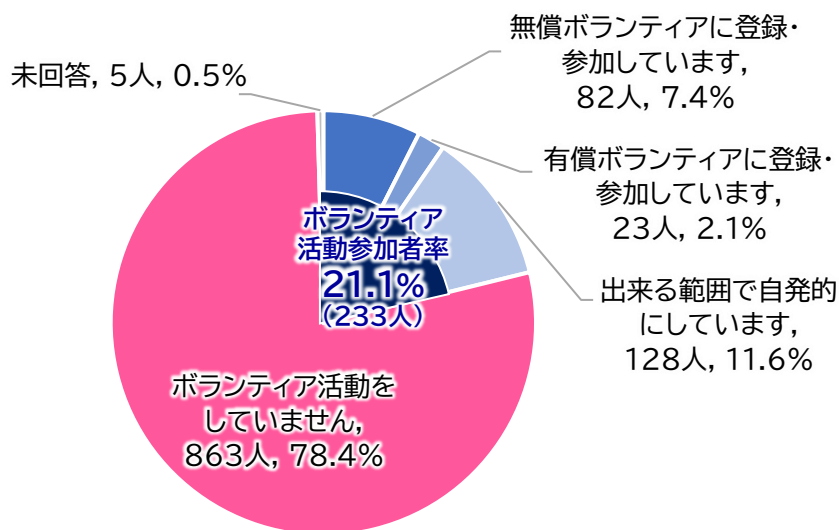
・前回調査(令和5年度)比較でも、シニア世代における**創業・起業者**は、**74歳以下に集中している**。

3-③ 「ボランティア活動」参加状況

シニア世代(60歳以上)の約**21%**は、「**ボランティア活動**」に参加している

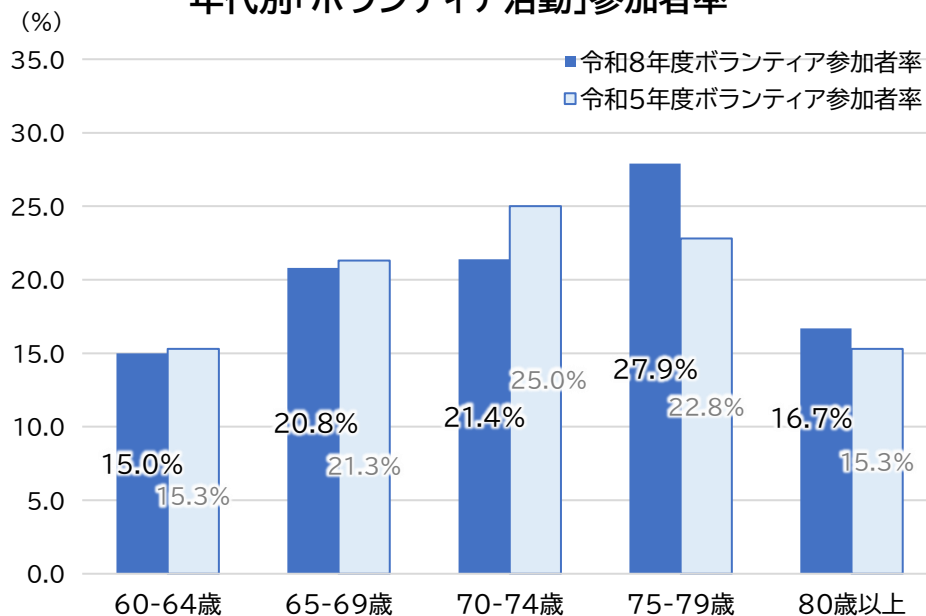
n=1101

「ボランティア活動」参加状況



n=1096
※有効回答のみ

年代別「ボランティア活動」参加者率



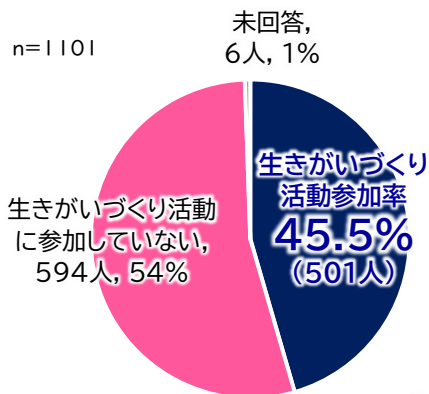
- ・約21% (233/1101人)は、ボランティア活動に参加している。
- ・各ボランティア活動手段の参加者比率についても、前回調査(令和5年度)の調査実績値±1.0pt以内であり、ほぼ変化がない。

- ・ボランティア活動は、75-79歳の年代における活動参加比率が高い状況にある。
- ・前回調査(令和5年度)では、70-74歳の年代のボランティア参加者比率が最も高い(約25.0%)状況であった。継続的な活動参加により、最も参加者率が高い年代が+5歳年代にシフトしたと予想される。

3-④ 「生きがいきづくり活動」参加状況

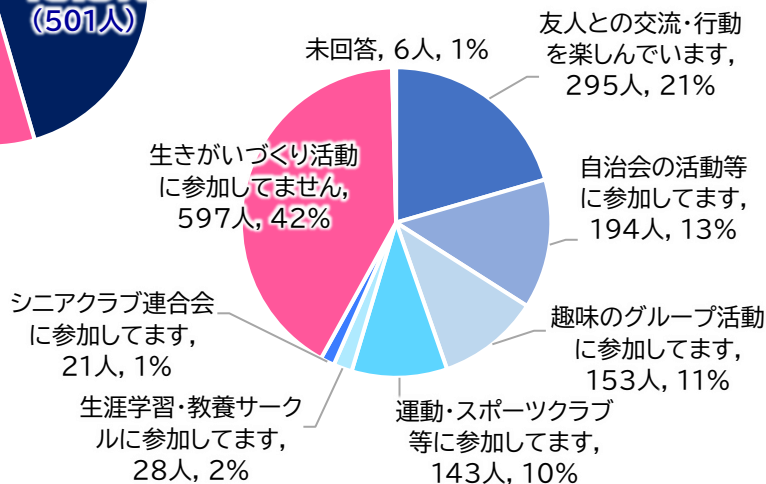
シニア世代(60歳以上)の約**46%**は、「**生きがいきづくり活動**」に参加している

「生きがいきづくり」参加状況



n=1437
※複数回答設問

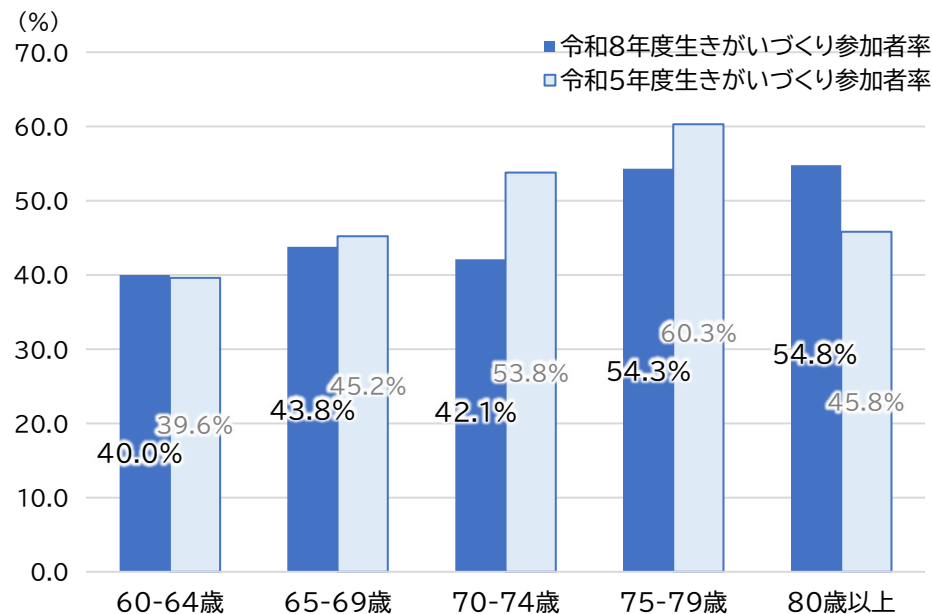
「生きがいきづくり」参加手段



- ・約46%(501/1101人)が生きがいきづくり活動に参加している。
- ・前回調査(令和5年度)に比べ、生きがいきづくり活動参加者は、約5.0pt減少している。

n=1095
※有効回答のみ

年代別「生きがいきづくり」参加者率

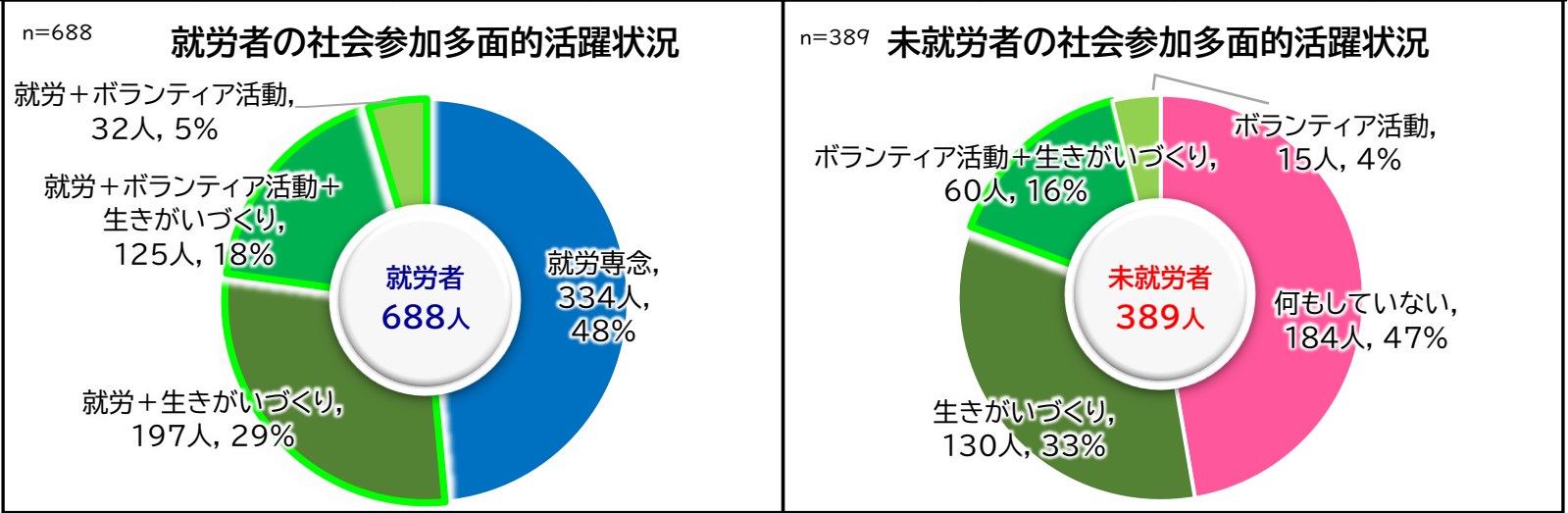


- ・75歳以上の年代では、半数以上が生きがいきづくりのために、何らかの活動に参加(左図「生きがいきづくり」参加手段、参照)している。
- ・前回調査(令和5年度)に比べ、70-74歳、75-79歳代の年代で生きがいきづくり活動参加者が減少(△6.0pt~△11.0pt)している。
(※同年代での就労者率は、上昇している。)

3-⑤ シニア世代の多面的(multi)活躍状況

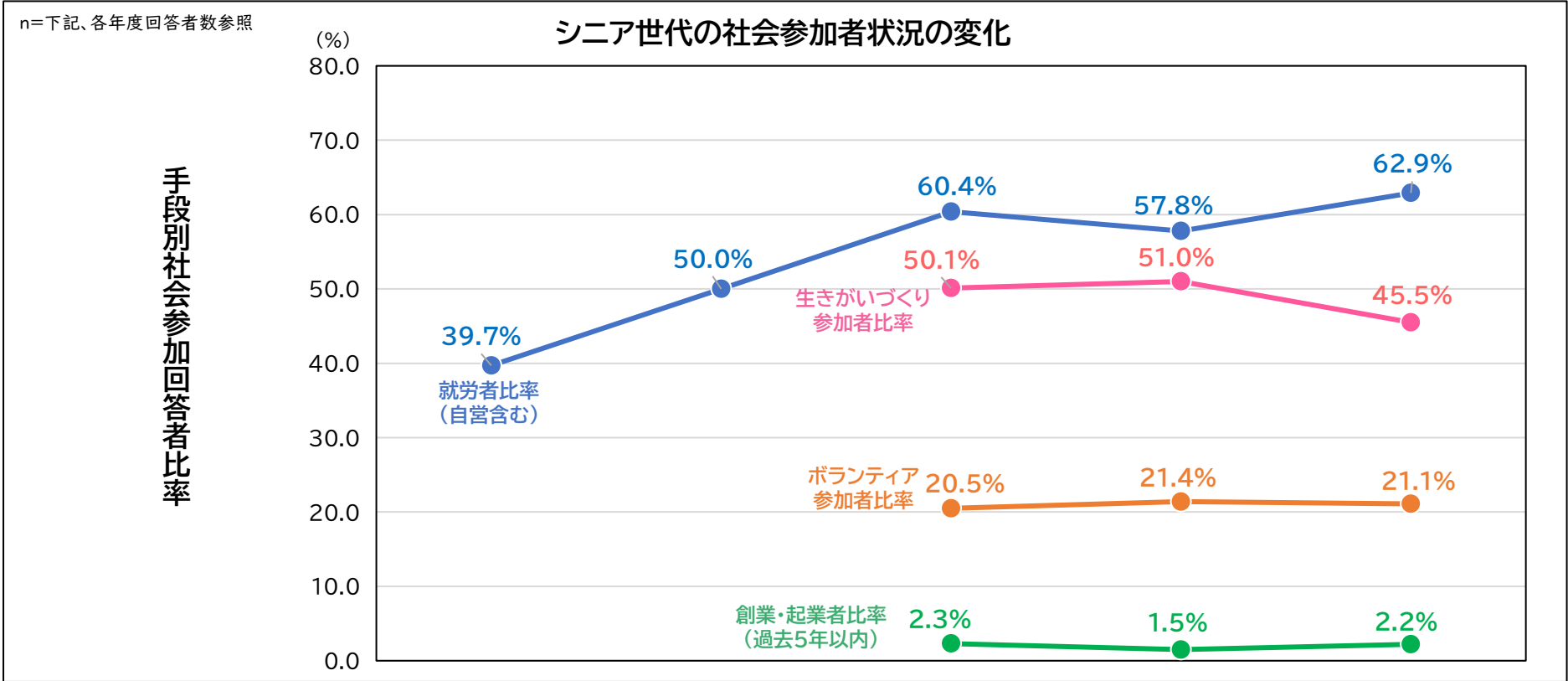
シニア世代(60歳以上)の約**39%**は、**複数の手段で社会参加し、多面的に活躍している**
(※ 下表 ○=Yes が2つ以上)

社会参加手段	○=YES ×=NO							
就労(自営含む)	○	○	○	○	×	×	×	×
ボランティア活動	○	○	×	×	○	○	×	×
生きがいづくり活動	○	×	○	×	○	×	○	×
現状 n=1077(※有効回答のみ)	11.6% (125人)	3.0% (32人)	18.3% (197人)	31.0% (334人)	5.6% (60人)	1.4% (15人)	12.1% (130人)	17.1% (184人)



3-⑥ シニア世代の社会参加状況の推移

Note: 令和元年調査は、65歳以上を対象とした調査



実施年度		令和元年度	令和2年度	令和4年度	令和5年度	令和8年度
実施時期		6月	11月	11月	6月	6月
回答者数/対象者数		1180/2500	1133/2500	1010/2500	929/2500	1101/2500
社会参加手段	就労者比率	39.7%(469人)	50.0%(566人)	60.4%(611人)	57.8%(537人)	62.9%(692人)
	ボランティア参加者比率	—	—	20.5%(207人)	21.4%(199人)	21.1%(233人)
	生きがいづくり参加者比率	—	—	50.1%(506人)	51.0%(474人)	45.5%(501人)
	創業・起業家比率 (過去5年以内)	—	—	2.3%(23人)	1.5%(14人)	2.2%(24人)

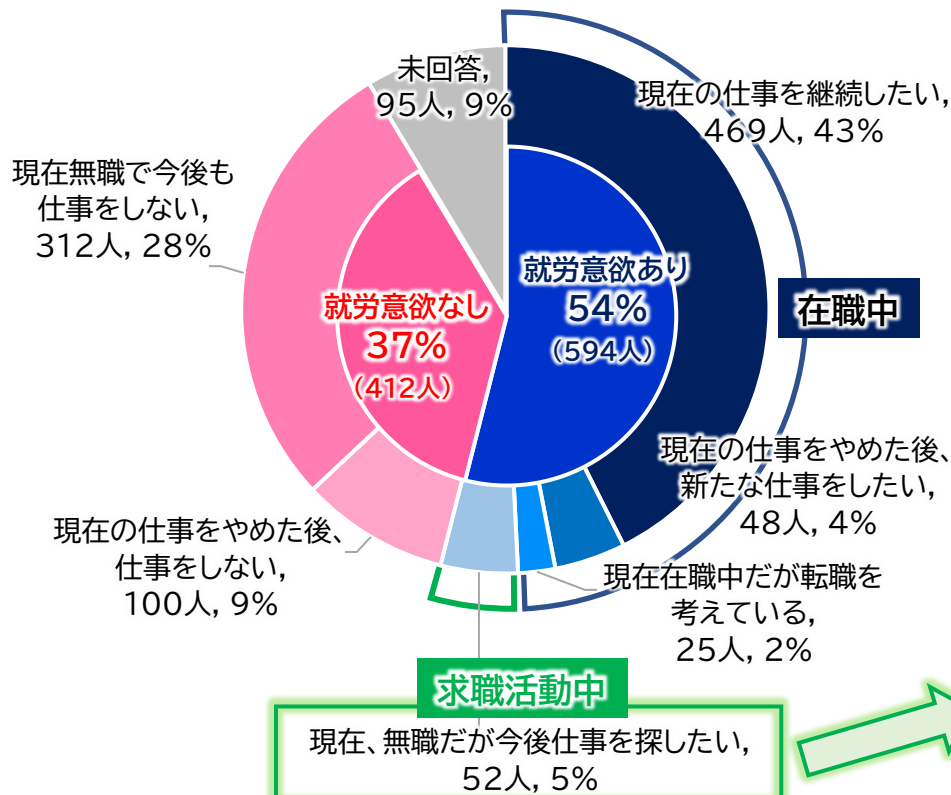
4 シニア世代の社会参加意欲等

4-① 「就労」意欲

- ・シニア世代(60歳以上)の約**54%**に**就労意欲がある**。
- ・調査時現在、未就労のシニア世代 約**5%**(52人)が**就労を希望**しており、大町市全体の60歳以上の人口比では、約**545人**が新規就労を希望していると推計される。

n=1101

「就労」意欲



シニア世代人口(60歳以上)における就労希望者推計

- ・アンケート調査回答結果を基に、人口統計データとの比率案分にて、シニア世代(60歳以上)人口における就労希望者を算出すると、調査時現在では**約545人と推計**される。

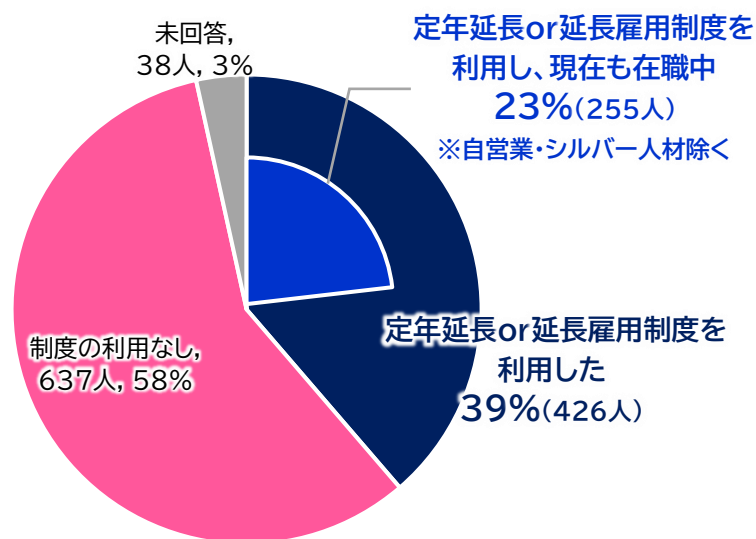
	就労中				未就労		未回答	総計
	現職継続希望	離職後、再就職希望	転職検討中	離職後、就労意欲なし	就労希望	就労意欲なし		
調査回答数	469人	48人	25人	100人	52人	312人	95人	1101人
調査回答比率	42.6%	4.4%	2.3%	9.1%	4.7%	28.3%	8.6%	100.0%
シニア世代人口推計	4,941人	510人	267	1,055人	545人	3,283人	995人	11,596人

4-② 定年延長 or 延長雇用制度の利用状況

シニア世代(60歳以上)の約**39%**は、定年延長or延長雇用制度を利用し、
制度利用者の約**23%**は、調査時現在も在職中である。

n=1101

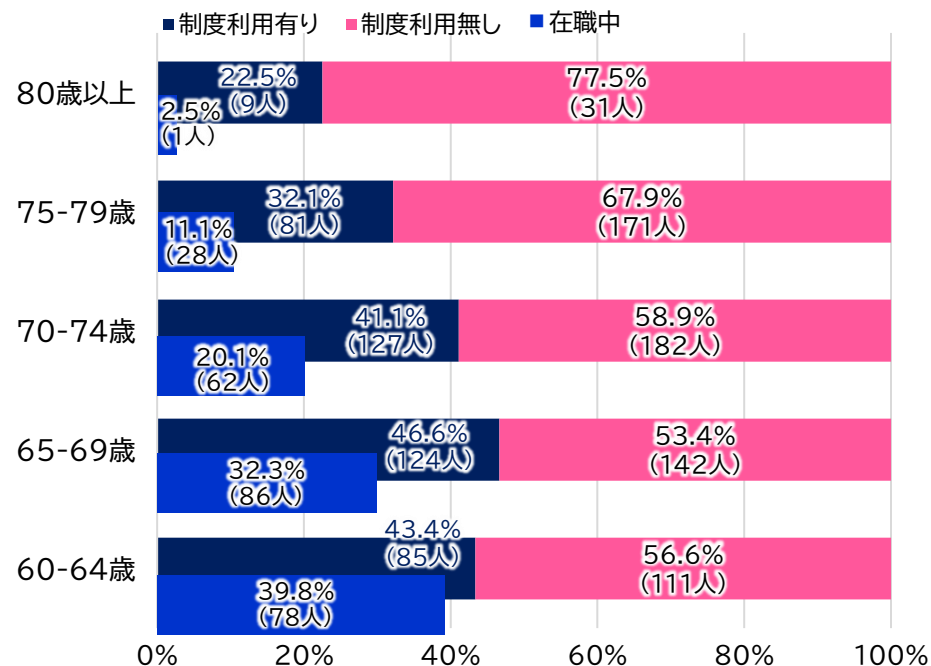
定年延長 or 延長雇用制度の利用状況



- ・約**39%**(426/1101人)が定年延長または延長雇用制度を利用している。
- ・定年延長または延長雇用制度を利用した人材の約**23%**(255人)は、調査時現在、在職中。

n=1063
※有効回答のみ

年代別定年延長or延長雇用制度利用者比率



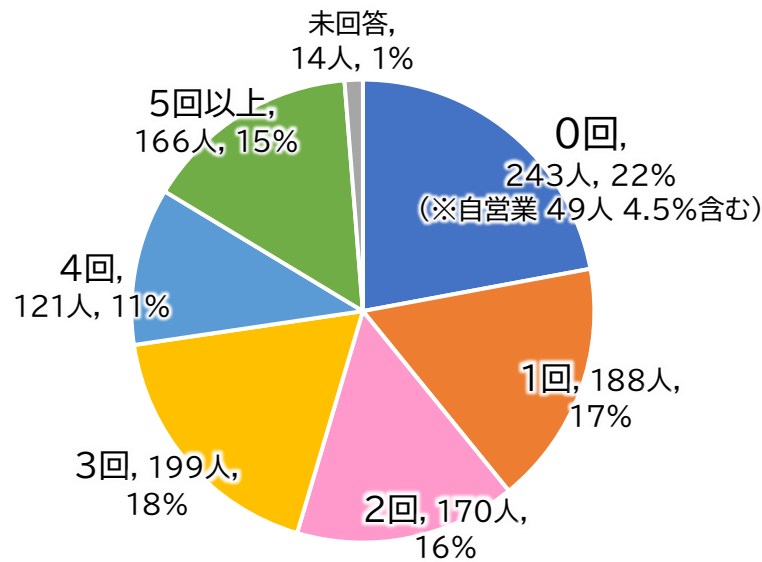
- ・**60-74歳**までの年代では、定年延長または延長雇用制度を利用した割合が**40%**を超えている。
- ・**70歳以上**の年代においても定年延長または延長雇用制度を利用し調査時現在の在籍者が散見され、高齢者雇用安定法の改正が浸透している地域であると推測される。

4-③ 転職経験の状況

シニア世代(60歳以上)の転職回数平均は、**2.2回以上**

n=1101

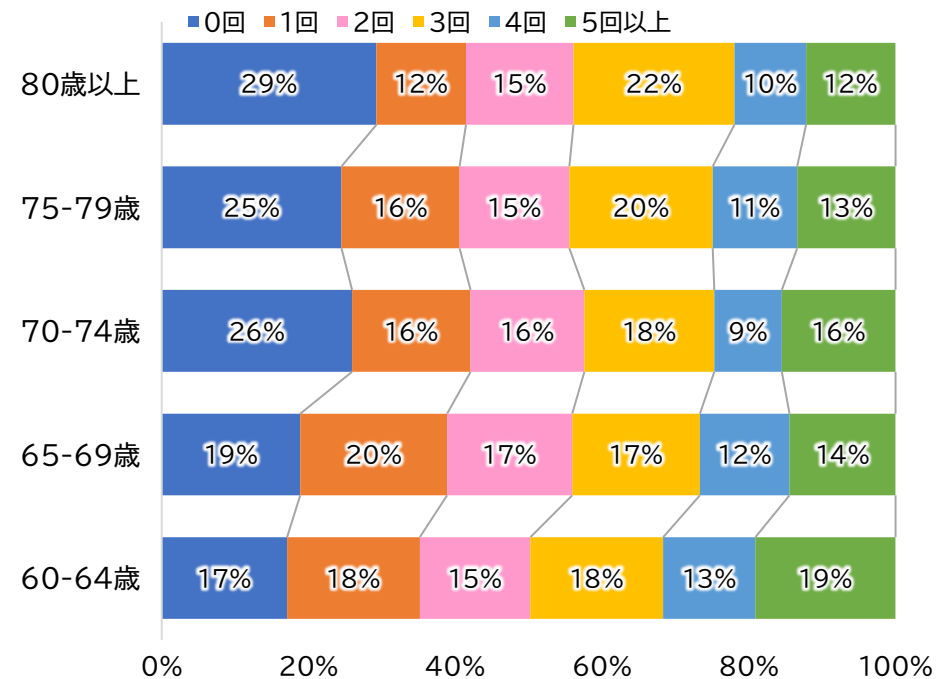
転職経験回数



・調査時現在、シニア世代の転職平均回数は**2.2回以上**
(※5回以上の回答を5回として算出)

n=1087
※有効回答のみ

年代別転職経験回数



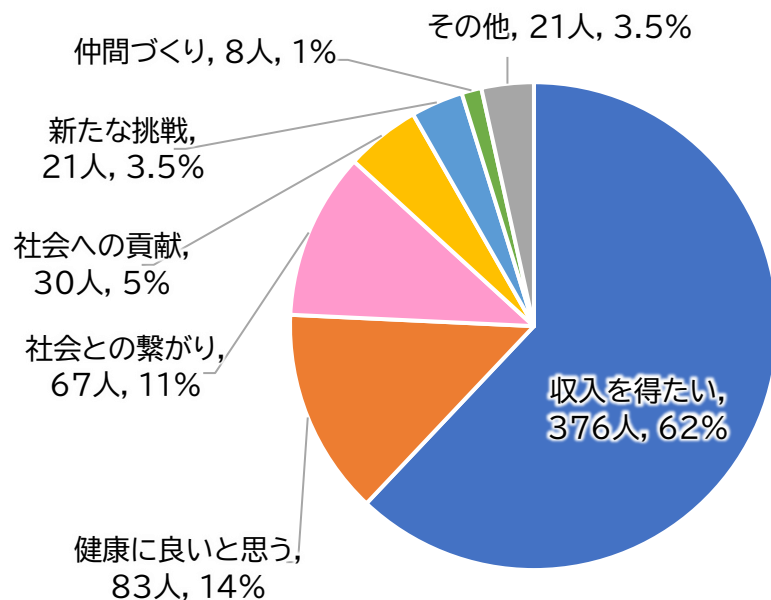
・**60-64歳の年代**で4回・5回以上の転職経験者が多く、
今後、“転職支援ニーズ”が高くなると予想される。

4-④ 就労希望者の目的・理由

- ・就労希望者の理由・目的調査では、「収入を得たい」62%(376人)が最も多く、
次いで「健康に良いと思う」14%(83人)となった。
- ・60-64歳の年代で「収入を得たい」比率が最も高く、
高齢年代になるにつれ「健康に良いと思う」比率が高くなる。

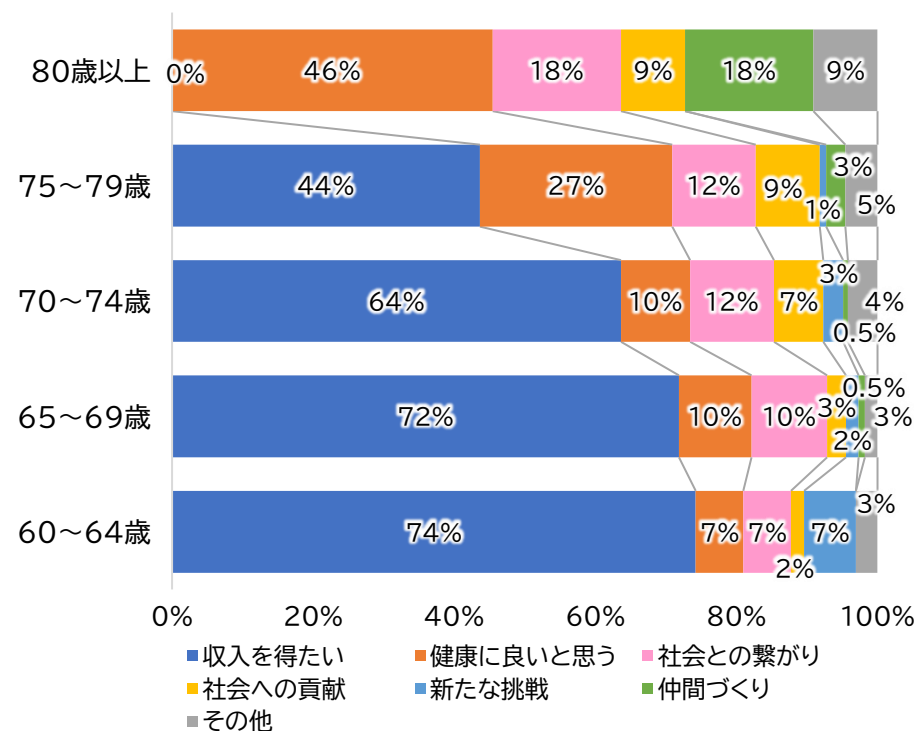
n=606

就労の目的・理由

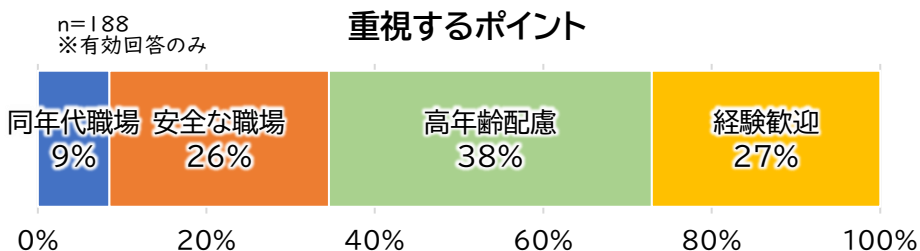
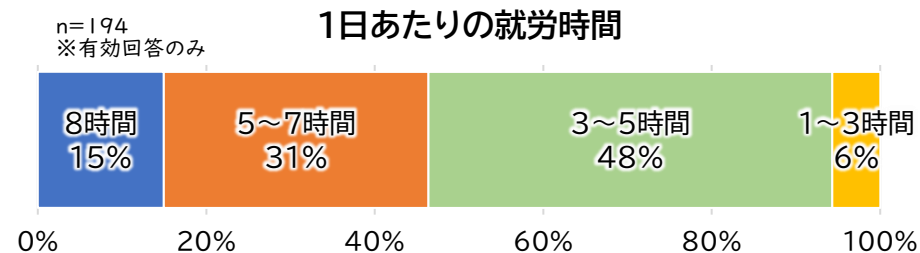
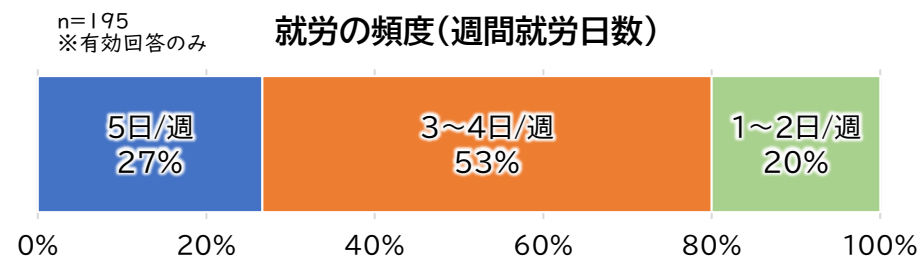
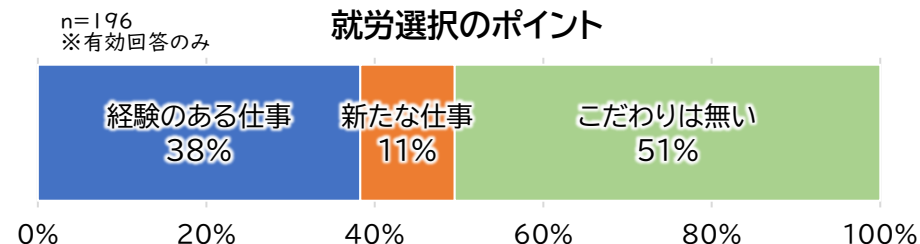


n=606
※有効回答のみ

年代別就労継続の目的・理由



4-⑤ 就労希望条件



シニア世代の「就労」に関する希望条件の分析

- ・就業継続の希望条件については、「就業選択」「仕事の頻度(1週間の勤務日数)」「1日の就労時間」「重視するポイント」の4項目について調査した。

□ 就業希望条件の調査結果 □

「特にこだわりは無い」が、
可能であれば「経験ある仕事」を…

「週に3日~4日」程度の頻度で、…

1日「3時間~5時間」ぐらいの仕事がしたい。

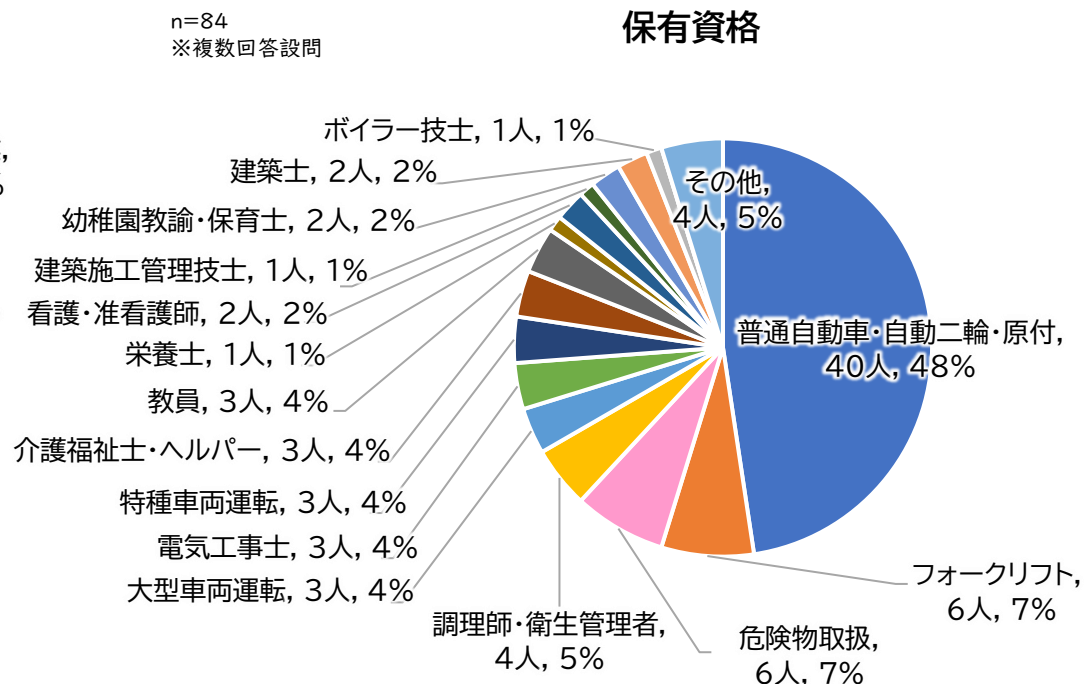
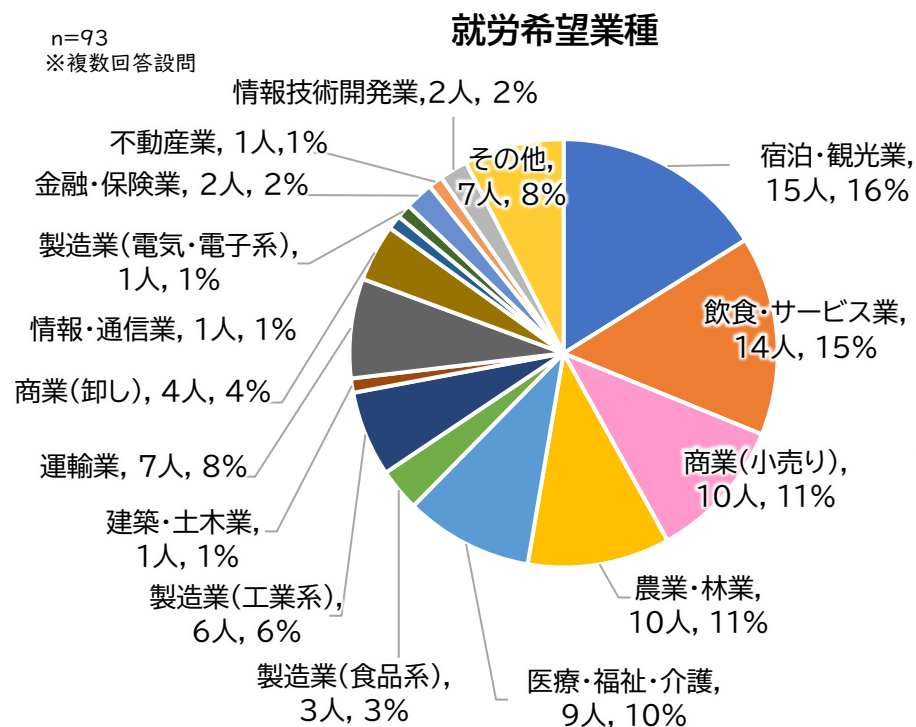
「高齢者であることに配慮(体力等)」があり、
「安全」で「経験を歓迎」してくれる職場を希望する。

※上記、「シニア世代の就労希望条件」に関しては、
過去4回の調査と同様の結果となっている。

4-⑥ 「就労」希望業種・保有資格

- ・就労希望業種では、「宿泊・観光業」16%、「飲食・サービス業」15% の比率が高い。
- ・保有資格は多種多様であるが「フォークリフト」「危険物取扱」「調理師・衛生管理者」の資格保有者が 各5%-7%と多い傾向にある。

Note: 「仕事をしていない」、且つ「現在の仕事を退職後、新たな仕事をしたい」及び「現在、無職だが今後仕事を探したい」回答者のみを対象とした統計



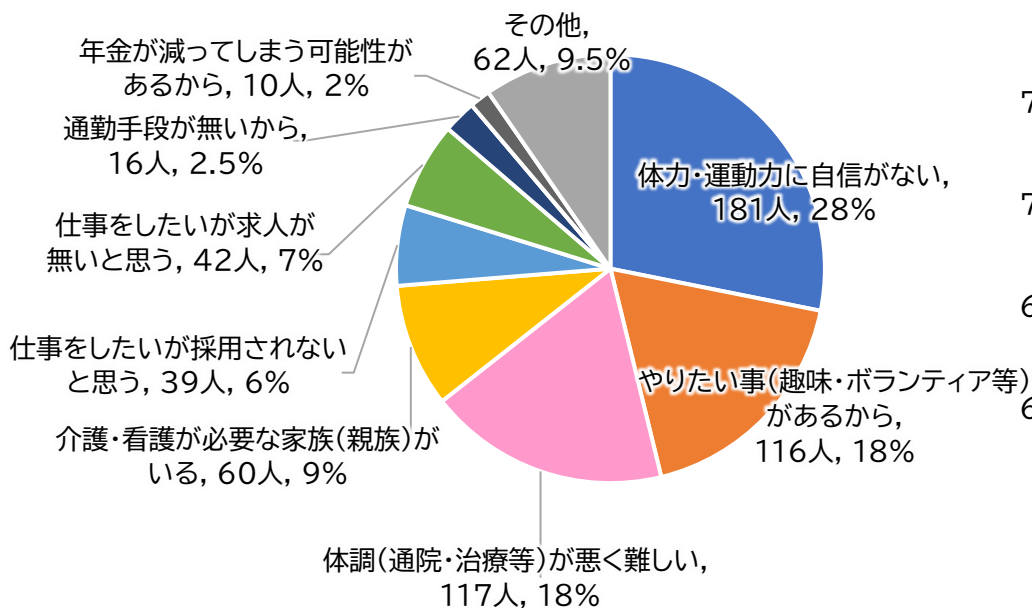
4-⑦ 「就労」を希望しない理由

・「**体力・運動力に自信がない** 約28%」「**やりたい事(趣味・ボランティア等)** 約18%があるから」「**体調(通院・治療等)が悪く難しい** 約18%」の**3項目で希望しない理由の約6割以上**を占めている。

・「**体力・運動力に自信がない**」「**体調(通院・治療等)が悪く難しい**」の理由は、**高年齢者ほど増加**する。

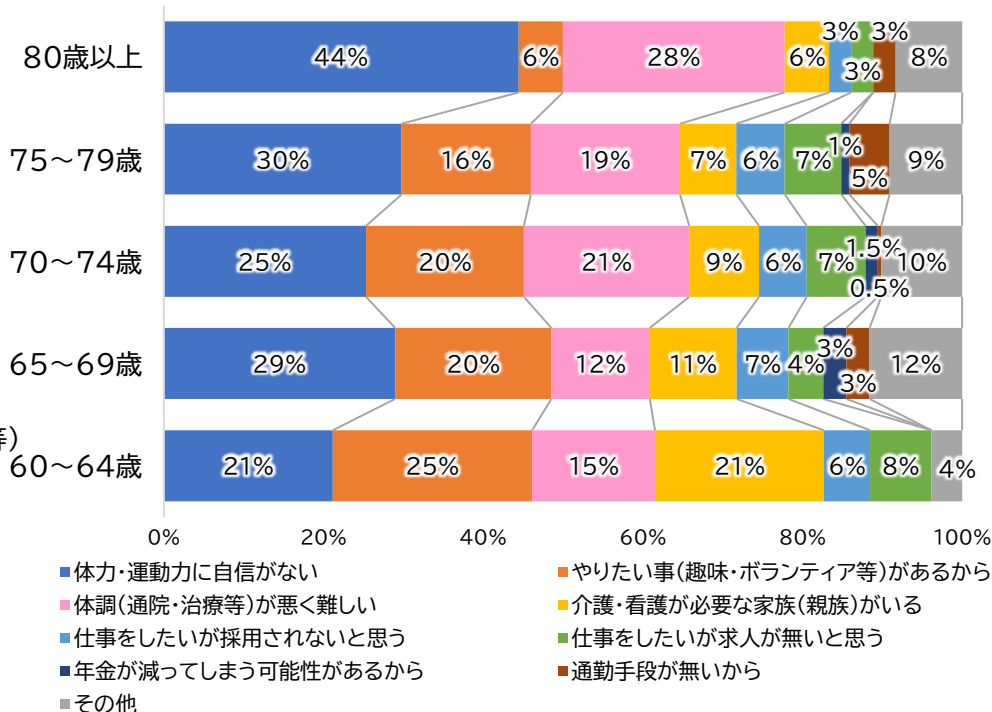
n=643
※複数回答設問

就労を希望しない理由



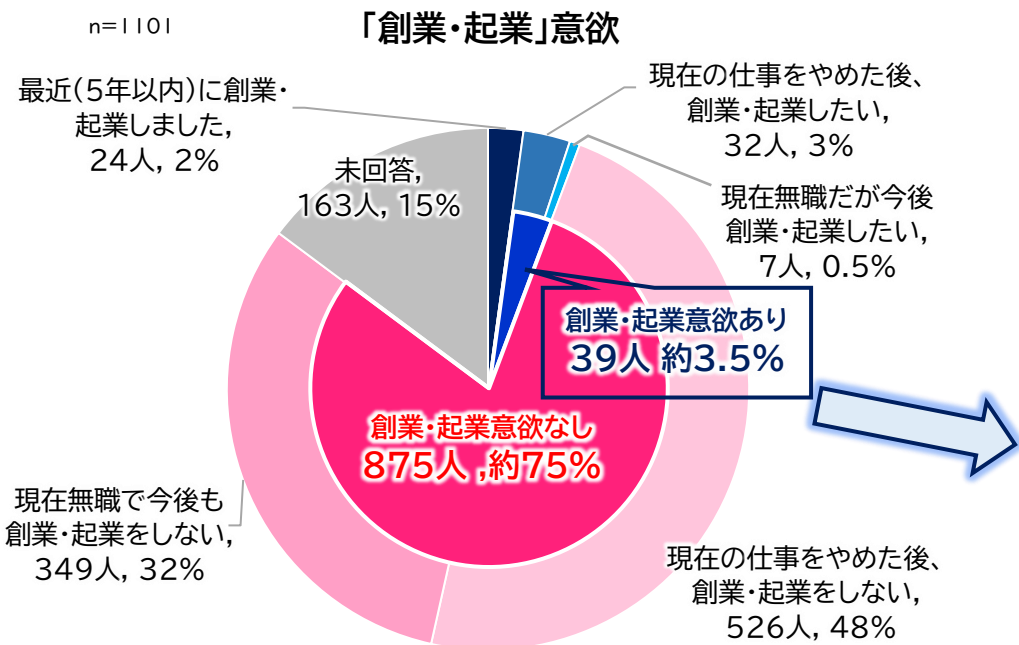
n=642
※有効回答のみ

年代別就労を希望しない理由



4-⑧ 「創業・起業」意欲

- ・創業・起業を希望しているシニア世代は、約**3.5%**、年代別では、**60-64歳の年代**が約**32%**と最も多い。
- ・調査時時点で創業・起業を(5年以内)希望するシニア世代は、約**1.1%**(13人)ではあるが、大町市全体の60歳以上人口比推計では約**128人**が**創業・起業に意欲的**であると推測される。

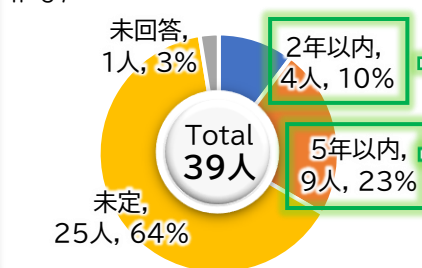


シニア世代人口(60歳以上)における創業・起業希望者推計

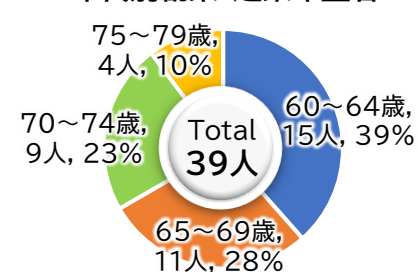
・アンケート調査回答結果を基に、人口統計データとの比率案分にて、シニア世代(60歳以上)人口における 創業・起業(5年以内)希望者の推計値は、**約128人と推測**される。

	創業・起業者	未創業・起業者					未回答	総計
	過去5年以内	退職後創業・起業したい 無職だが創業・起業したい			離職後も創業・ 起業しない	今後も創業・ 起業しない		
		2年以内	5年以内	未定				
調査回答数	24人	4人	9人	25人	526人	349人	164人	1101人
調査回答比率	2.2%	0.3%	0.8%	2.3%	47.8%	31.7%	14.9%	100.0%
シニア世代人口推計	255人	35人	93人	267人	5,543人	3,676人	1,727人	11,596人

創業・起業の希望時期



年代別創業・起業希望者

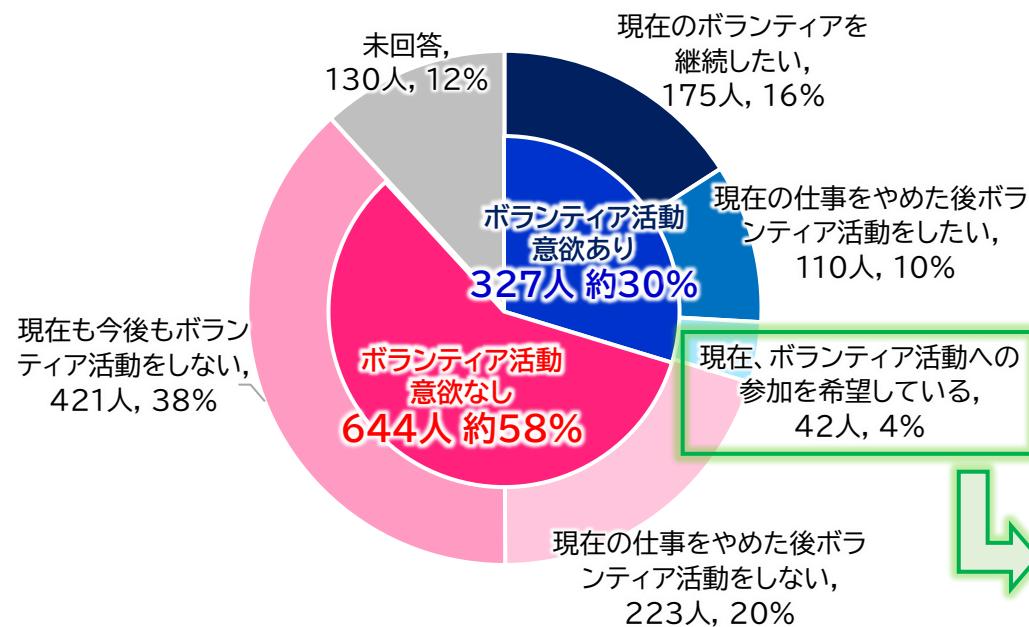


4-⑨ 「ボランティア活動」意欲

- ・シニア世代(60歳以上)の約**30%**(277人)に**ボランティア活動参加意欲がある**。
- ・調査時現在、約**4%**(42人)が**ボランティア活動参加を希望**しており、大町市全体の60歳以上人口比推計では 約**441人**がボランティア活動参加を希望されていると推測される。

n=1101

「ボランティア活動」意欲



シニア世代人口(60歳以上)における
ボランティア活動参加希望者推計

- ・アンケート調査回答結果を基に、人口統計データとの比率案分にて、シニア世代(60歳以上)人口におけるボランティア活動希望者の推計値は、**約441人と推測**される。

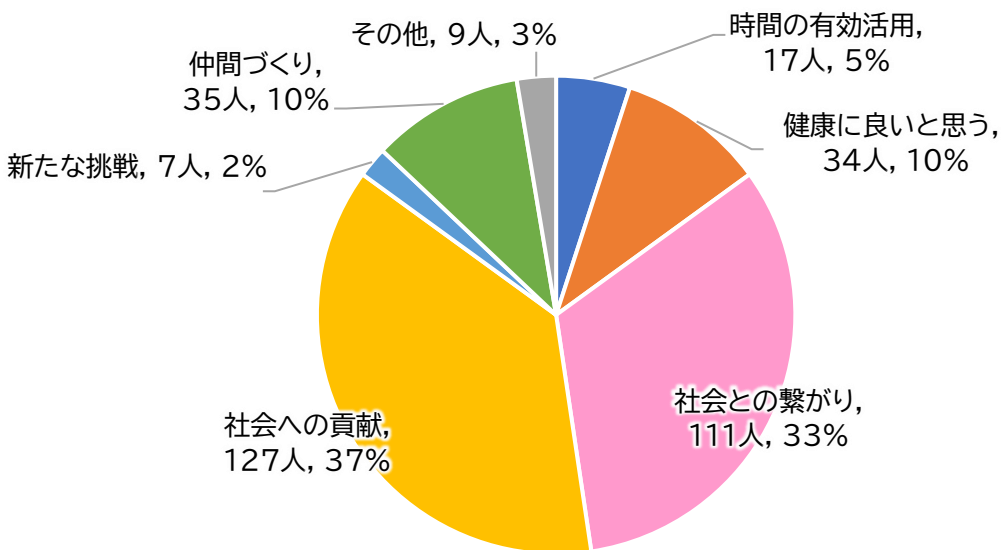
	ボランティア活動参加中	ボランティア活動未参加				未回答	総計
		退職後に参加したい	現在、参加を希望している	退職後も参加しない	今後も参加しない		
調査回答数	175人	110人	42人	223人	421人	130人	1101人
調査回答比率	15.9%	10.0%	3.8%	20.3%	38.2%	11.8%	100.0%
シニア世代人口推計	1,844人	1,160人	441人	2,354人	4,429人	1,368人	11,596人

4-⑩ 「ボランティア活動」参加希望の目的・理由

- ・「ボランティア活動」参加希望の目的・理由調査では、「**社会への貢献**」37%(127人)が最も多く、次いで「**社会との繋がり**」33%(111人)となった。
- ・高齢年代になるにつれ「**社会への貢献**」の比率は低くなり、「**社会との繋がり**」「**仲間づくり**」の比率が高くなる傾向にある。

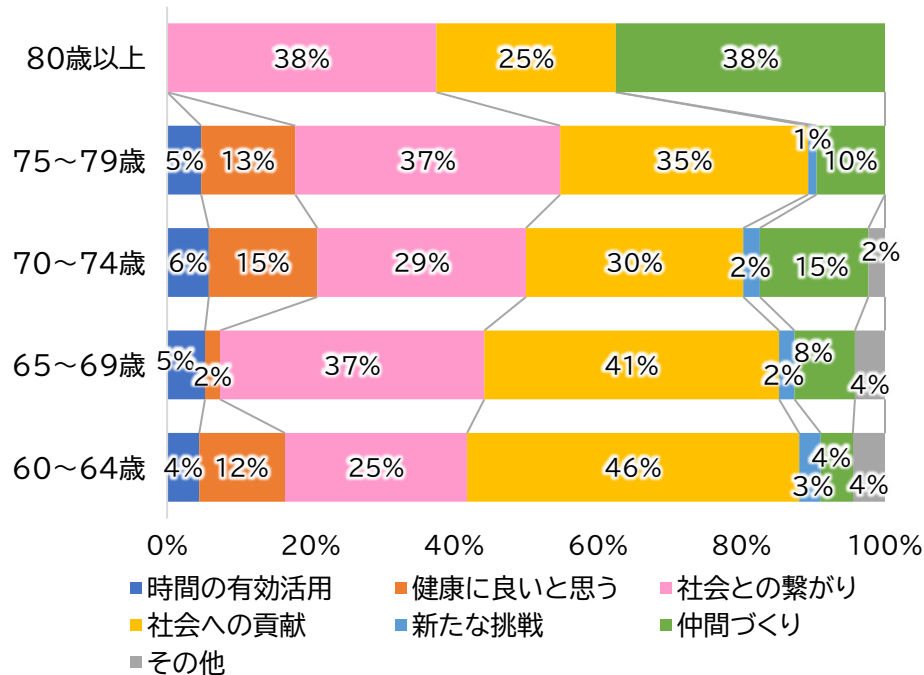
「ボランティア活動」参加希望の目的・理由

n=340



年代別「ボランティア活動」参加の目的・理由

n=340



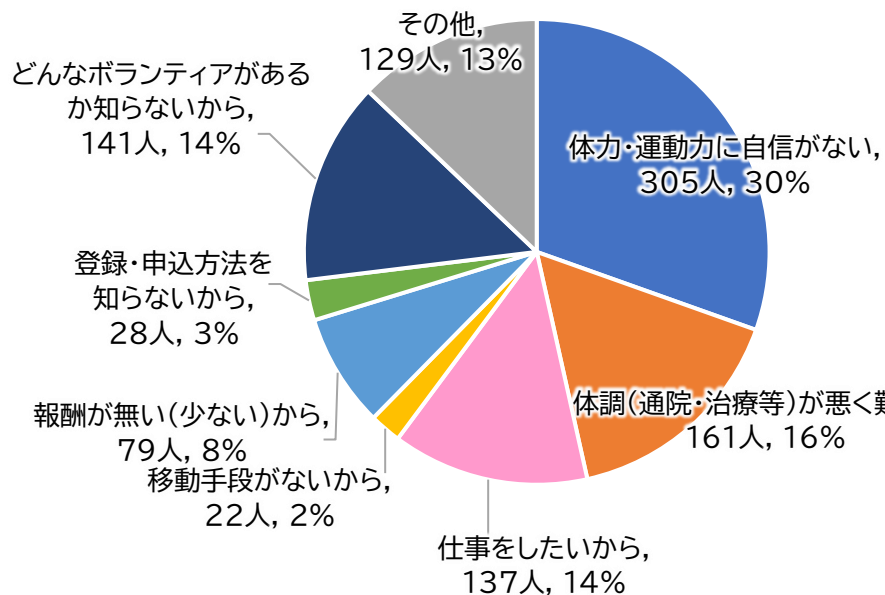
4-⑪ 「ボランティア活動」を希望しない理由

・「体力・運動力に自信がない 約30%」「体調(通院・治療等)が悪く難しい 約16%」「仕事がしたいから 約14%」の3項目で希望しない理由の約6割を占めている。

・「仕事がしたいから」「どんなボランティアがあるのか知らないから」「報酬が無い(少ない)から」の回答者は、年代が低いほど高い傾向にある。

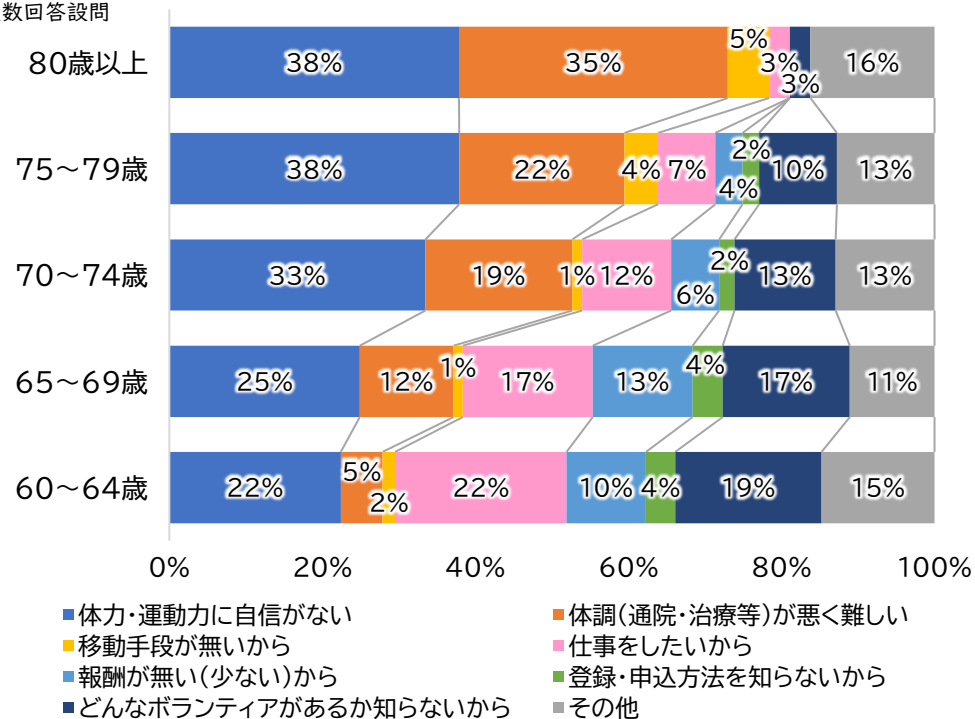
「ボランティア活動」を希望しない理由

n=1002
※複数回答設問



年代別「ボランティア活動」を希望しない理由

n=1002
※複数回答設問

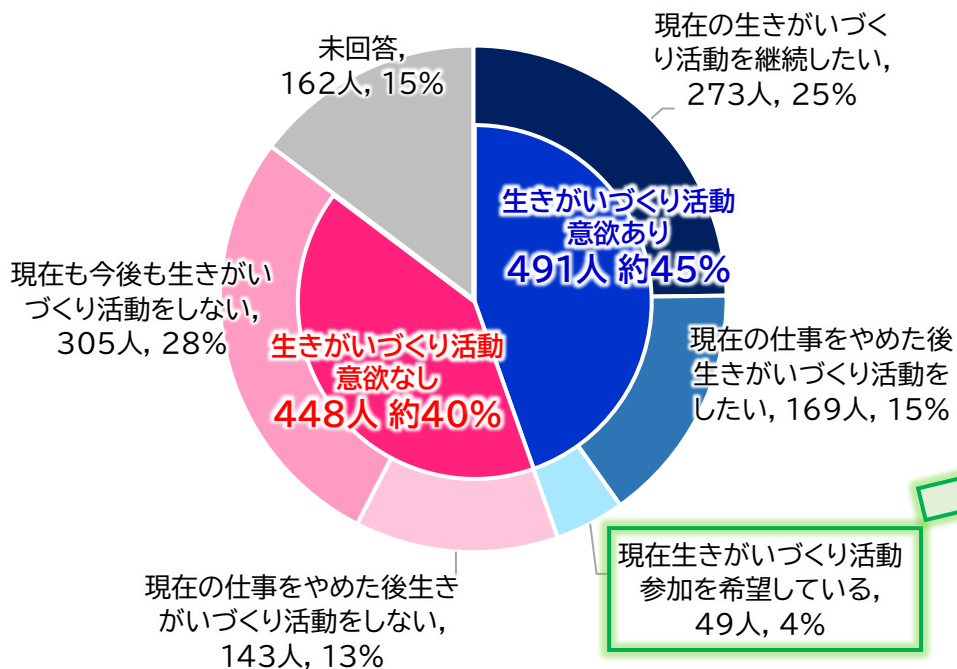


4-⑫ 「生きがいづくり活動」意欲

- ・シニア世代(60歳以上)の約**45%**に**生きがいづくり活動参加意欲**がある。
- ・調査時現在、約**4%**(49人)が**生きがいづくり活動参加希望**しており、大町市全体の60歳以上人口比では、約**522人**が生きがいづくり活動参加を希望されていると推測される。

n=1101

「生きがいづくり活動」意欲



シニア世代人口(60歳以上)における 生きがいづくり活動参加希望者推計

- ・アンケート調査回答結果を基に、人口統計データとの比率案分にて、シニア世代(60歳以上)人口における生きがいづくり活動希望者の推計値は、**約522人と推測**される。

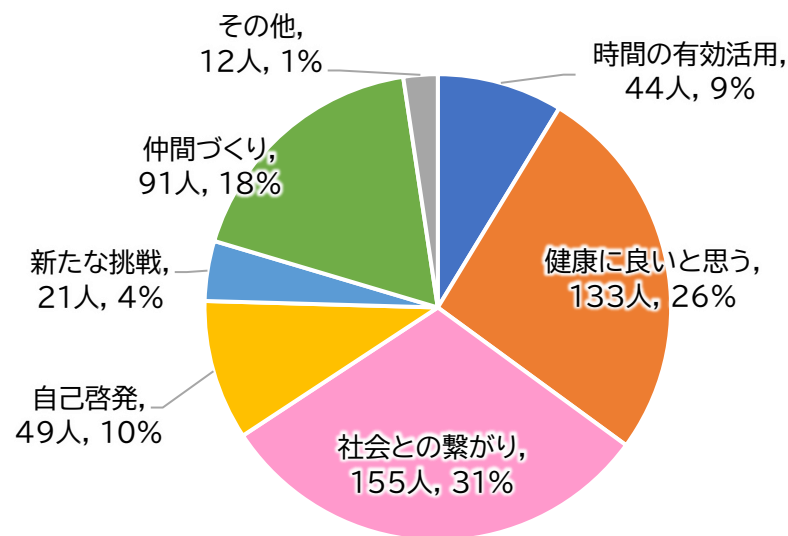
	生きがいづくり活動参加中	生きがいづくり活動未参加				未回答	総計
	現在の活動を継続	退職後に参加したい	現在、参加を希望している	退職後も参加しない	今後も参加しない		
調査回答数	273人	169人	49人	143人	305人	162人	1101人
調査回答比率	24.8%	15.3%	4.5%	13.0%	27.7%	14.7%	100.0%
シニア世代人口推計	2,876人	1,774人	522人	1,507人	3,212人	1,705人	11,596人

4-⑬ 「生きがいづくり活動」参加希望の目的・理由

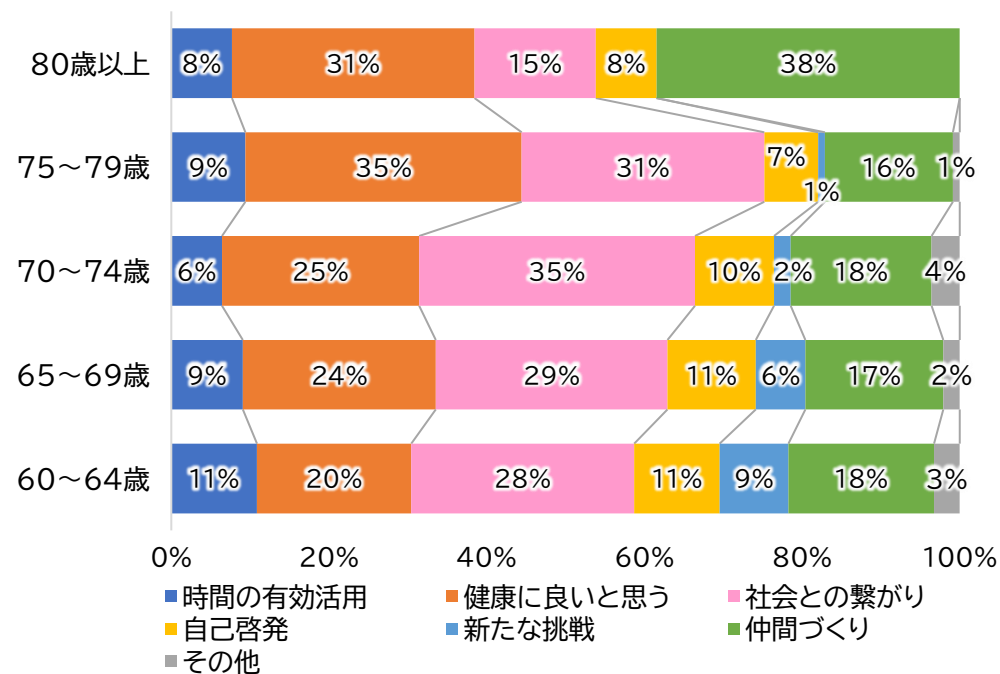
・「生きがいづくり活動」参加希望の目的・理由調査では、「**社会との繋がり**」31%が最も多く、次いで「**健康に良いと思う**」26%、「**仲間づくり**」18%となった。

・参加目的・理由では、年代に関係なく一定の割合で「**自己啓発**」の回答(7%~11%)がある結果となった。

n=505 「生きがいづくり活動」参加希望の目的・理由



n=505 年代別「生きがいづくり活動」参加希望の目的・理由



4-⑭ 「生きがいづくり活動」を希望しない理由

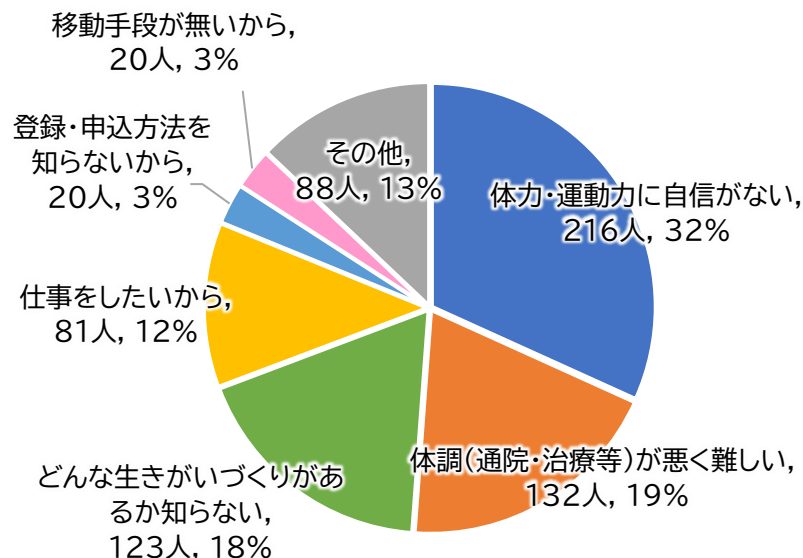
・「体力・運動力に自信がない 約32%」「体調(通院・治療等)が悪く難しい 約19%」「どんな生きがいづくりがあるか知らない 約18%」の**3項目**で希望しない理由の**約7割**を占めている。

・「仕事がしたいから」の理由は、**60歳代の年代で高く**、高齢になるほど低下する。
また、「体力・運動力に自信がない」の理由では、**80歳の年代が高く**、70・60代では低下する。

「生きがいづくり活動」を希望しない理由

n=680

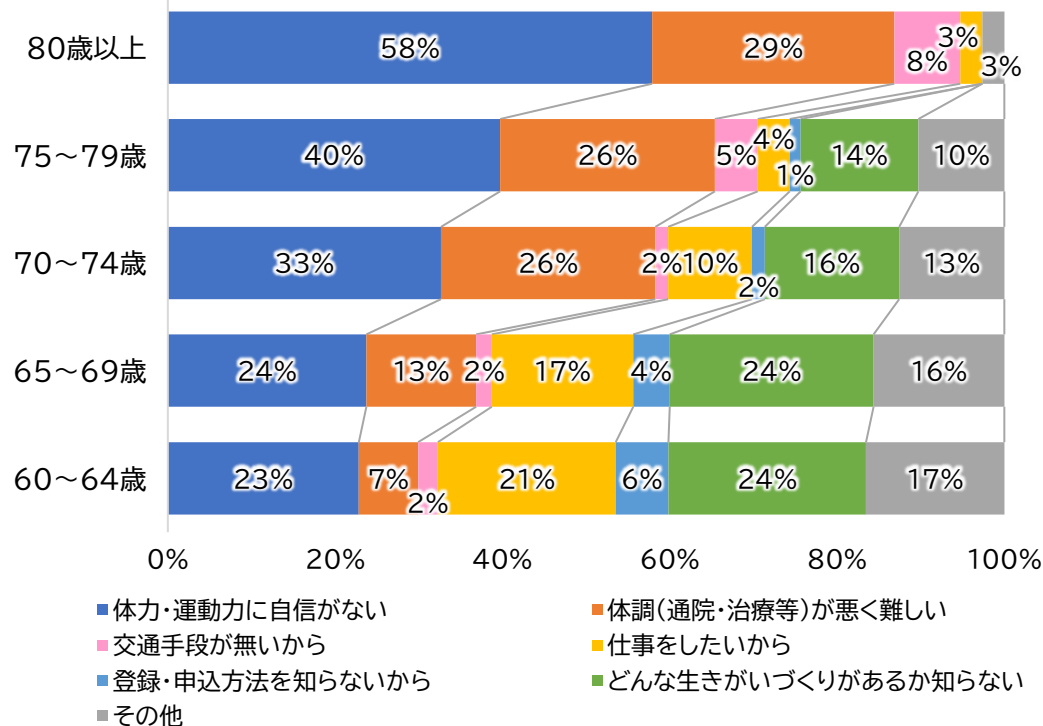
※複数回答設問



年齢別「生きがいづくり活動」を希望しない理由

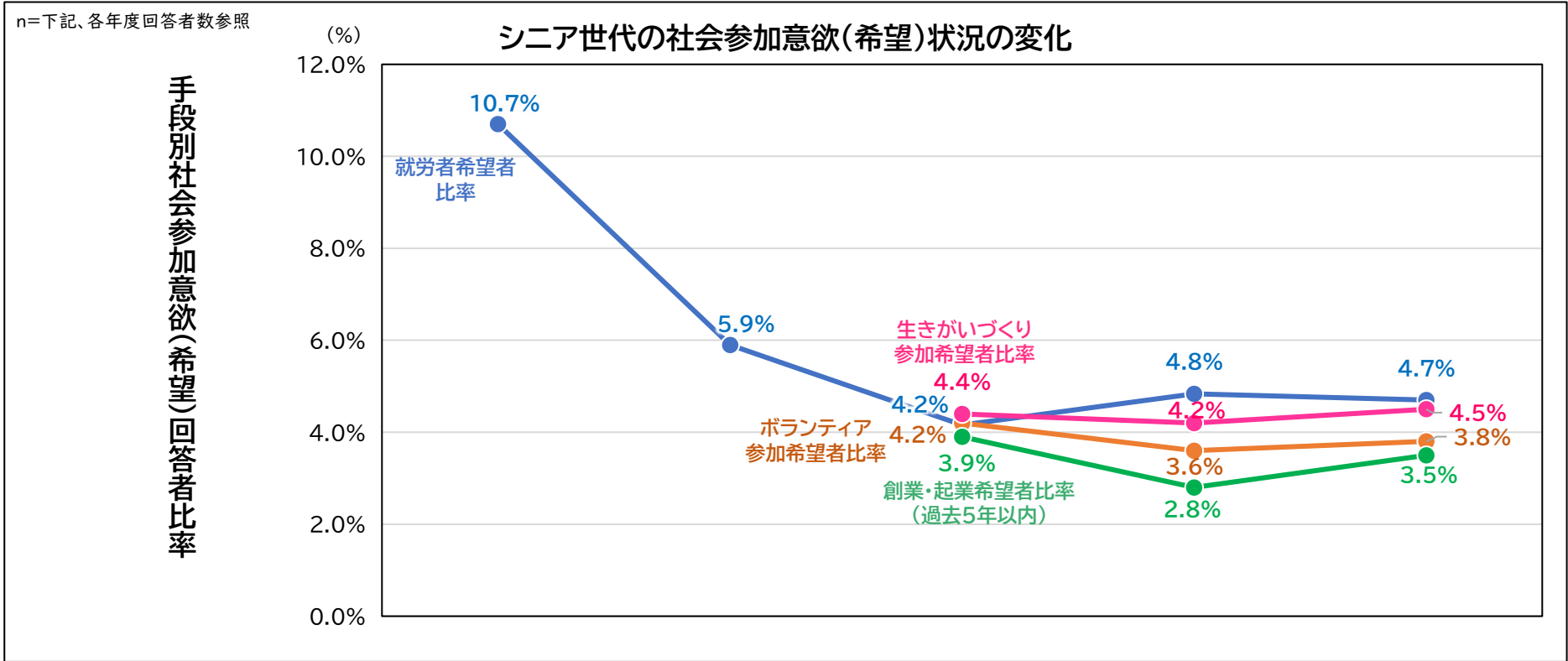
n=680

※複数回答設問



4-⑮ シニア世代の社会参加意欲(希望)状況の推移

Note: 令和元年調査は、65歳以上を対象とした調査
また、調査時現在、各社会参加手段を希望(探している)回答者のみを集計



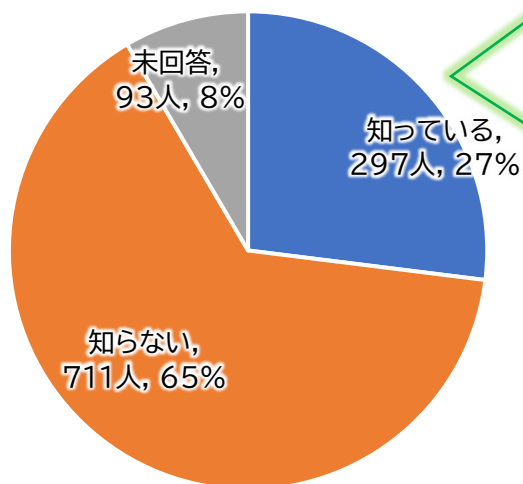
実施年度		令和元年度	令和2年度	令和4年度	令和5年度	令和8年度
実施時期		6月	11月	11月	6月	6月
回答者数/対象者数		1180/2500	1133/2500	1010/2500	929/2500	1101/2500
社会参加手段	就労希望者比率	10.7%(126人)	5.9%(67人)	4.2%(42人)	4.8%(45人)	4.7%(52人)
	ボランティア参加希望者比率	—	—	4.2%(42人)	3.6%(33人)	3.8%(42人)
	生きがいづくり参加希望者比率	—	—	4.4%(44人)	4.2%(39人)	4.5%(49人)
	創業・起業希望者比率(過去5年以内)	—	—	3.9%(39人)	2.8%(26人)	3.5%(39人)

5 大町市生涯現役推進協議会について

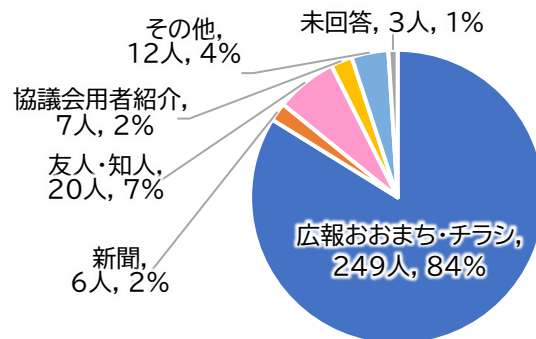
5-① 「生涯現役推進協議会」活動の認知度

- ・大町市の自主事業として生涯現役推進協議会を開始後、1年間を経過した時点での認知度は、約**27%** 協議会活動「知った」きっかけでは、「**広報おおまち・チラシ**」の起因が 約**84%**と圧倒的であった。
また、活動内容に関しては、「**おおむね知っている**」が約**56%**と最も高く、更なる周知・PR活動が必要。
- ・相談センター利用希望では、「**退職後利用したい**」約**22%**、「**すぐに利用したい**」約**2%**に対し「**利用しません**」約**67%**の結果となったが、協議会への**期待度**(大変期待している+期待している) 約**68%**となった。

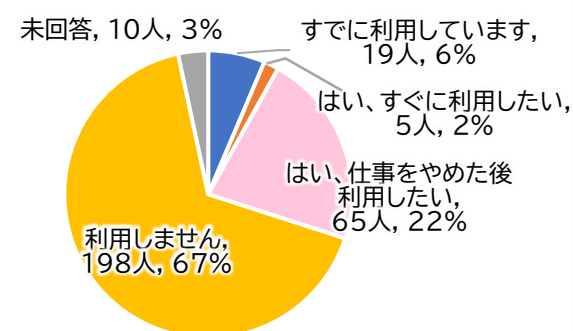
n=1101 生涯現役推進協議会の認知度



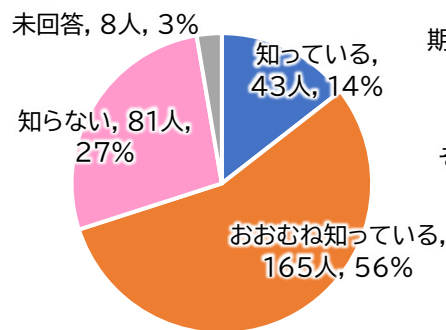
n=297 協議会を「知った」きっかけ



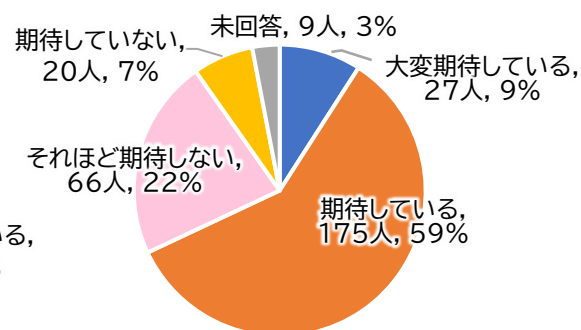
n=297 相談センター利用希望



n=297 活動内容の把握度



n=297 活動への期待度

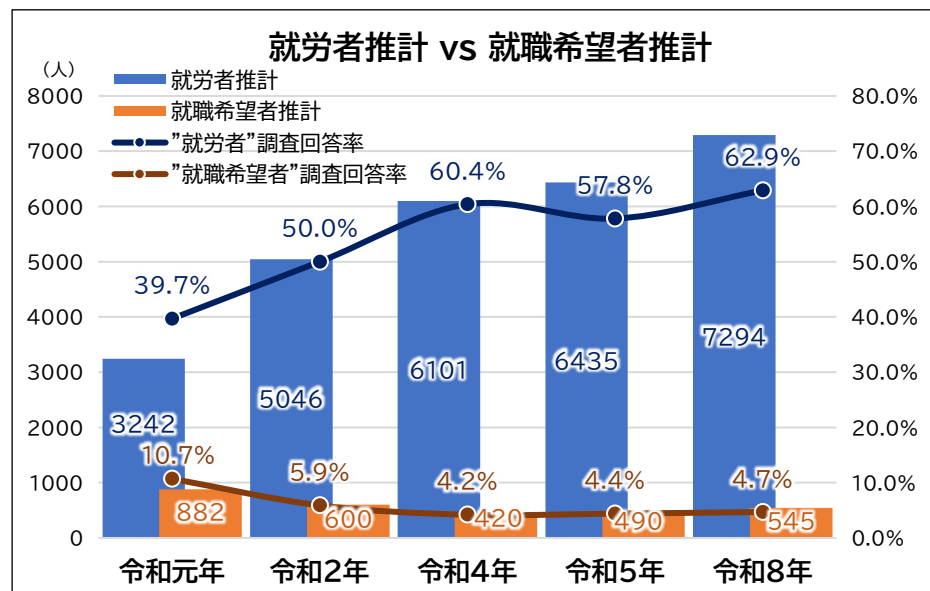


6 調査目的に対する分析結果の検証・考察

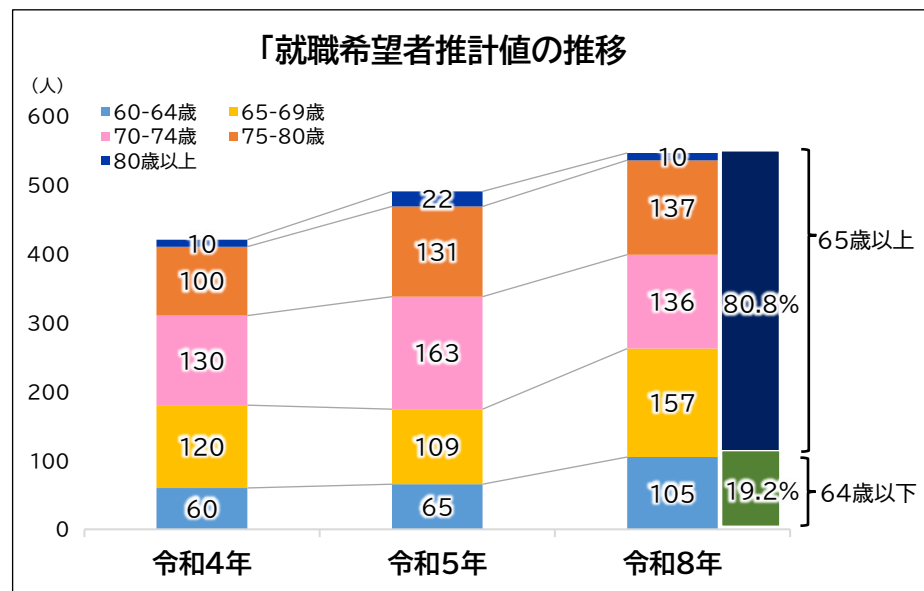
6-① 確認・検証項目 I

I 高年齢者雇用安定法の改正(令和3年)から5年が経過し、**65歳を超えるシニア世代の就労実態・意欲・支援ニーズを把握する。**

Note: 令和元年調査は、65歳以上を対象とした調査



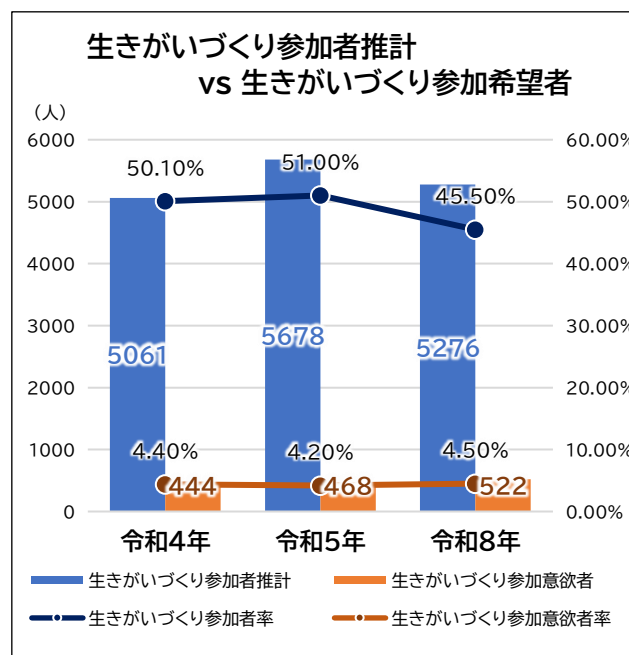
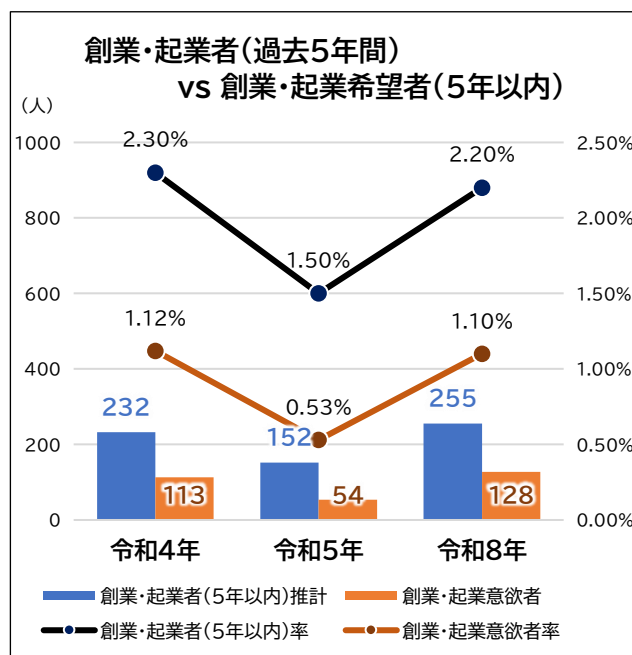
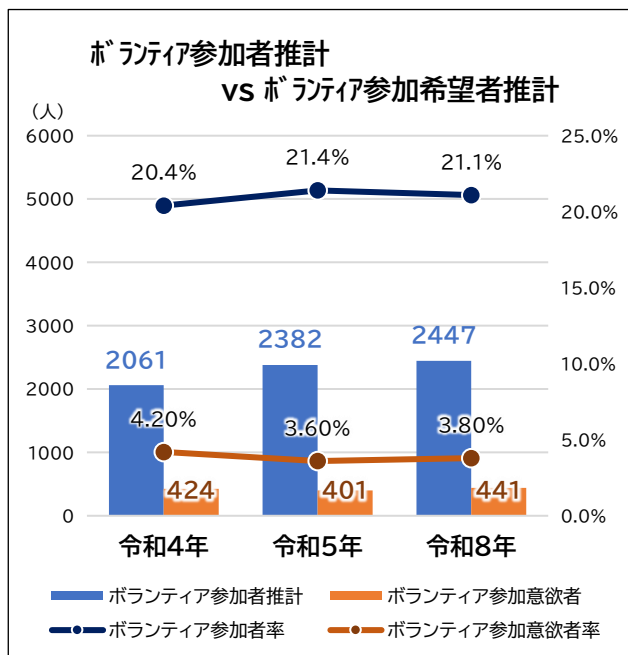
Note: 令和元年・2年の調査では、就職活動中者の年代別情報が無いため未表記



- ・高年齢者雇用安定法の改訂により65歳までの就労機会の提供が義務付けられ、雇用側における定年延長、延長雇用制度の整備・充実により、今回の調査における**就労者(報酬を伴うお仕事の従事者)比率は約63%(約7,300人)となり、令和4年以降の調査結果から今後も約60%程度で推移する傾向が確認できた。**
- ・調査時現在において“**求職活動中**”の回答率は、**約4.7%**となり、60歳以上人口比からの推計値では545人と“**コロナ禍**”以降増加傾向にある。また、年代別では60-64歳が約20%、65歳以上の年代が約80%となり、特に**65-69歳の年代では、前回調査比 約44pt増加**しており、65歳以上(定年後)においても継続就労を目指すシニア世代の支援ニーズを確認することが出来た。

6-② 確認・検証項目 II

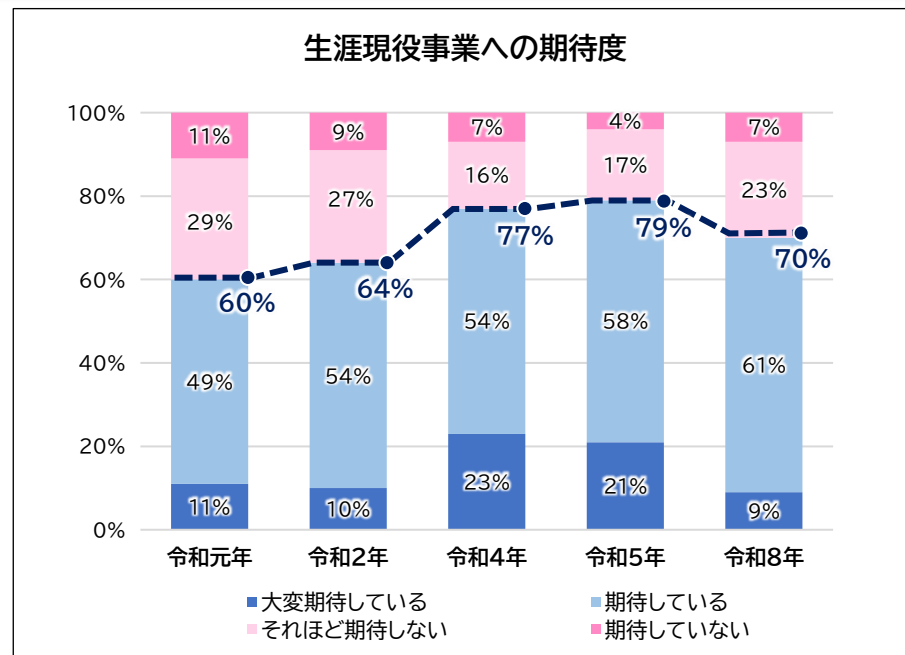
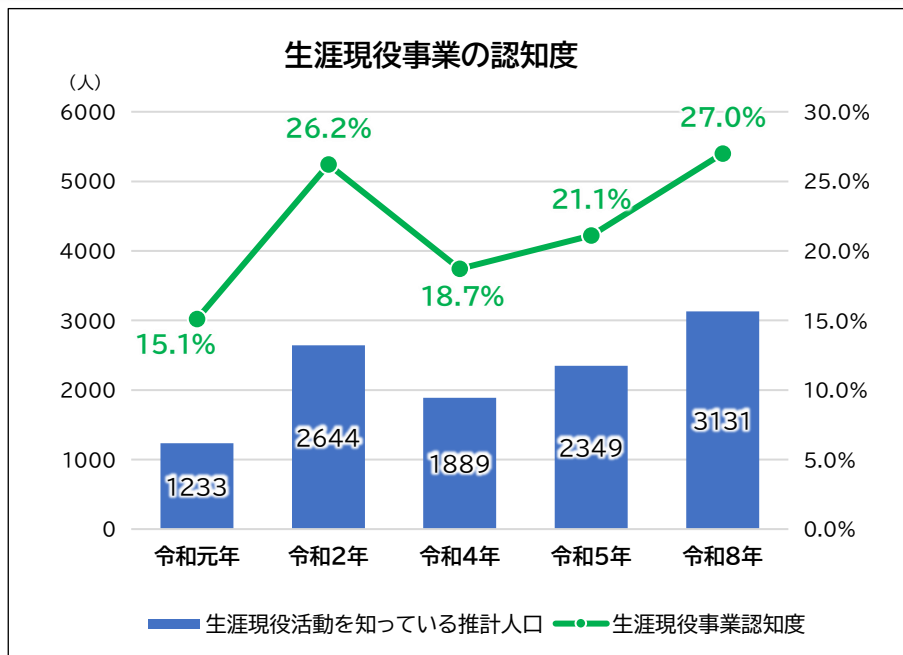
II 支援対象の各社会参加手段(ボランティア、創業・起業、生きがいきり)に関する参加実態・意欲・支援ニーズの変化を把握する。



- ・ボランティア参加者の推計値及びボランティア参加希望者の推計値は、微増傾向に推移しており、調査結果では、推計値 約2,500人の参加者と約450人程度の参加希望者で推移する事が確認できた。
- ・過去5年間の創業・起業家推計値及び5年以内の創業・起業希望者推計値は、前回調査比約70pt増加しており、令和4年の調査時と同等レベルまで回復し、推計値 約130人の創業・起業希望者(5年以内)が確認できた。
- ・生きがいきり参加者の推計値は、前回調査比 約400人(約△7pt)減少している。一方、生きがいきり参加希望者の推計値は、約54人(約+11pt)の増加が確認できた。

6-③ 確認・検証項目 Ⅲ

Ⅲ 活動開始以降、8年目となる生涯現役事業の認知度・期待度等、地域における生涯現役風土づくりの状況を把握する。



- ・「大町市生涯現役推進協議会」の認知度に関しては、前回調査比 +5.9ポイント回復し、過去最高の27.0%となったが、未だ30%以下の状況。
- ・協議会活動への期待度に関しては、「大変期待している＋期待している」の割合が、前回調査比 △9pt低下している。要因としては、就労・ボランティア・生きがいづくりにおける“参加しない理由”の「体力・運動力に自信がない」「体調(通院・治療)が悪く難しい」の回答率が前回調査比で増加しており、併せて就労に関しては「採用されないと思う」「求人が無いと思う」の回答も増加しており、「あきらめ」や「思い込み」による期待度の低下が推測される。

7 令和8年度 生涯現役環境状況調査の総括

7-① 調査結果の総括

今回の生涯現役環境状況調査では、**地域マスメディア(地域紙・有線放送)の協力による周知・協力依頼PR活動**により、回答率目標30%以上を達成し、**約44.0%の高い回答率**となった。
結果、調査目的である**下記3項目の検証を可能とすると共に新たな課題の抽出が可能となり**、今後の活動ポイントや方向性を明らかにすることができた。

■ 定年延長・延長雇用制度を利用し、65歳を超えた(65-69歳)年代に懸念されていた就労意欲の低下は無いと推測

・高年齢者雇用安定法の改正(令和3年)から5年が経過し、地域シニア世代の**約39%が定年延長・延長雇用制度を利用し**、その内**約23%は、調査時現在も在職中**であることが明らかとなった。

また、**65歳を超えるシニア世代(定年年齢以上)の年代においても就職希望者は増加傾向**にあり、年代別就職希望者比率では、60-64歳の年代で約20%、65歳以上の年代が約80%となっている。

65-69歳の年代における就職希望推計人数は、前回調査比+44%となっている。

■ ボランティア、創業・起業、生きがいくりの希望者は、増加傾向

・ボランティアに関しては、参加者推計人数、参加希望推計人数共に微増傾向に推移しており、**参加者:約2,500人、参加希望者:約450人前後で支援ニーズが推移すると予想される。**

・創業・起業では、過去5年間の創業・起業希望者推計人数、5年以内の創業・起業希望者人数共に、**前回調査比+70%となり、約130人の潜在的支援ニーズが確認できた。**

・生きがいくり参加者推計人数は、**前回調査比 約△7%減少**となった一方、**参加希望推計人数は、約+11%となり、より高齢者の生きがいに結びつく支援施策等の強化・拡大が求められる**状況にある事を確認できた。

■ 大町市生涯現役推進協議会の更なる周知・PRが必要

・生涯現役活動を推進する“**大町市生涯現役推進協議会**”の認知度は、**約27.0%**(支援対象者人口推計:約3,131人)と過去調査比で最も高い認知度となったが、**未だ30%以下であり、更なる周知・PR活動の重要性を再認識**できた。

■ 調査・分析により抽出された新たな課題

・**60-64歳の年代における就労者比率は、前回調査比 △7.7pt低下**しており、同年代の**就職希望者推計人数が約61%増加**、また、**転職経験回数 5回以上の回答率が最も多い年代**でもあり、今後、「**転職支援ニーズ**」の増加が見込まれる。

ありがとうございました。

